

『論義名目』声点付漢字索引稿(上)

岩田実乃利	王 曹傑	何 立馨	久賀 朝
臧 麗媛	高橋 愛子	屠 潔群	中津 陽菜
西川 美希	西野 瑛	新田 祥絵	

〔凡例〕

- 1 この索引は『摩尼藏院左學頭御房論義名目』(六地藏寺善本叢刊 第六卷『中世国語資料』汲古書院 1985) 所出の声点付漢字を部首分類し、その部首と傍の画数順に配列した索引である。同じ漢字のあらわれる例は、出現順に配列した。
- 2 本文は「」内に、振り仮名は()内に、声点は〈〉内に記した。本文の判読できない文字は「□」で、振り仮名のない漢字は(一)で、声点の欠けたところ(判然としないもの)は〈○〉をもって記した。
- 3 差された声点は、その位置によって被注字の左下に差されたものを〈平〉、左上を〈上〉、右上を〈去〉、右下を〈入〉とあらわした。また左辺中ほどの声点は〈平軽〉、右辺中ほどの声点は〈入軽〉とした。横並びの双点(濁声点)は、たとえば〈平濁〉〈入軽濁〉などと記した。わずかに縦並びの双点がみられるが、それらは、たとえば〈去新濁〉などと記した。
- 4 本文の漢字は、できるだけ影印本に近い字体のものを選んだが、異体・俗体などがあらわれる場合はまとめて掲出した。その場合、それらがともに同じ部に属するときは、その一方を見出しとする漢字のわきに()で括って示した。また、異なる部に属するときは、一方を空項目とし、そこから→をもって掲出箇所を示した。
 新旧字体いずれかの字体で立項するときは、本文に用いられている方の字体を採った。新旧いずれかの字体に統一することはしなかった。
 例 [2人] 假(仮) [2一] 両 → [2入] 兩
- 5 一漢字に二種の声点が差されている場合は、[]内に・で分けて記した。
 例 [1乙] 九 「九上縁〈[上・平]平濁去〉」
- 6 声点に傍記された「カル」「スユル」「スム」「ニコル」などは、※印のあとに注記した。その際、注記された声点を〈〉内に記して、注記箇所を明示した。
 例 「指一處(サ、ハー一ヲ)〈○入平軽〉」※〈平軽〉「カル」
- 7 本文に用いられた省文や略字などは、それぞれ本来の漢字表記にあらためた。
- 8 表出箇所は準拠した影印本の丁付と表裏(オ・ウ)表示にもとづき、さらに行数を加えた

〔目次〕

〔1一〕 ……〔上辺〕 1	〔2几〕 …… 12	〔2冂〕 …… 19
一 七 下 三	元 先 光 充	印 即 卯 卷
上 丈 万 与	兔	〔2厂〕 …… 19
不 世 並	〔2入〕 …… 13	厭 →〔4犬〕 猷
両→〔2入〕 兩	入 兩	〔2厶〕 …… 19
〔1丨〕 …… 4	〔2八〕 …… 13	去
中 串	八 六 共 其	〔2又〕 …… 20
〔1丿〕 …… 5	具 兼	双 反 取 受
丸 之 主	〔2冂〕 …… 14	〔3口〕 …… 20
〔1ノ〕 …… 5	内 冊 再	口 右 可 句
久 乘 (乗)	冂→〔3口〕 圓	古 号 史 向
〔1乙〕 …… 5	〔2一〕 …… 14	合 同 名 吒
九 乱 乾	寫 (写) 冫	含 君 吳 呵
〔1丨〕 …… 6	〔2冫〕 …… 14	呼 和 咸 品
了 事	決 冷 准	唱 問 唯 喜
〔2二〕 …… 6	〔2几〕 …… 15	喧 善 喻 嘉
二 云 五 互	凡	器 嚴
井	〔2冂〕 …… 15	〔3口〕 …… 23
〔2一〕 …… 8	出	四 因 困 國 (国)
亡 亦 交	〔2刀〕 …… 15	圓
沝→〔5疋〕 疏	刀 刃 分 列	〔3土〕 …… 24
〔2人〕 …… 8	初 判 別 利	土 圭 在 地
人 介 今 仁	刹 制 前 剛	垢 城 域 基
仏 (佛) 以 仙	〔2力〕 …… 17	執 埵 堂 堪
他 代 付 令	力 加 功 劣	場 塔 報 境
仮 (假) 仰 全	劫 勞 勅 動	塵 增 壁 墻
任 伏 位 伽	務 勝 勢	壑
法 似 住 伴	〔2勺〕 …… 18	〔3土〕 …… 26
余 依 侃 供	勿	士
使 來 (来) 例	〔2匕〕 …… 18	〔3夕〕 …… 26
俊 促 俗 便	化 北	冬 夏
保 侶 俱 修	〔2冂〕 …… 18	〔3夕〕 …… 26
倒 倍 偏 備	匠 區	外 多 夜
傍 僧 傳 像	〔2十〕 …… 18	〔3大〕 …… 27
儀 儒 優 儷	十 千 半 卒	大 太 天 夫
会→〔4日〕 會	南	奇 契 奏 奚
体→〔7身〕 躰		奧 奢 奪 奮

[3女]	…………… 28	[3小]	…………… 32	[3么]	…………… 34
女	好 如 妄	小	少 尔 尚	幻 幽	
妙	妍 始 婆	[3尢]	…………… 32	[3广]	…………… 34
嬾		就		底 庵 廓 廣	
[3子]	…………… 29	[3尸]	…………… 32	廢	
子	字 存 学	尸	尼 尾 居	[3廴]	…………… 35
孫		[3山]	…………… 33	延 廻	
[3宀]	…………… 29	山	峯 崇 巖	[3井]	…………… 35
安	宋 官 実(實)	[3工]	…………… 33	弁 弄	
宗	定 宦 室	巧	左 差	[3弓]	…………… 35
宣	家 宮 宰	[3己]	…………… 33	引 弘 強 彈	
容	寄 宿 密	己	己 己 巳	[3彡]	…………… 35
取	寒 富 寬	卷	→ [2巾] 卷	形 影	
寧	寮 寫	[3巾]	…………… 33	[3彳]	…………… 35
宜	→ [2宀] 宜	布	師 帶(帶)	往 後 待 從	
[3寸]	…………… 31	常	幢	徒 得 復 微	
寸	寺 導 尅	[3干]	…………… 34	微 德	
專	尊 對	干	平 并		

〔1 一〕

一

「一混〈入去〉」2オ6
 「一准〈入去濁〉」2オ7
 「一同(一トウ)〈入平濁〉」2ウ1
 「一門〈入去〉玄同」2ウ4
 「一文〈入去〉玄同」2ウ5
 「一轉〈入去〉」3ウ1
 「一境(イツー)〈入平軽〉」
 ※〈平軽〉「スユル」4オ6
 「一致〈入平軽〉玄同」
 ※〈平軽〉「カル」6ウ3
 「一説部〈入入○〉」8オ6
 「一切義成就菩薩〈入平軽平濁上濁平濁
 上濁○〉玄同」8ウ2
 「一切義成就菩薩〈入平軽平濁平濁平濁
 上濁入〉」8ウ2
 「一切義成就菩薩〈入平軽平濁平濁平濁
 上濁入〉」8ウ3
 「挙一全取〈平入上濁平〉」8ウ6
 「人法一致〈去フ入濁入上〉」9オ2
 「一重法倒(一ノホツタウ)〈入上濁入
 平軽〉」※〈入軽〉「カル」9ウ4
 「指一處(サ、ハ—ヲ)〈○入平軽〉」
 ※〈平軽〉「カル」10オ7
 「一白三羯磨(イチヒヤクサンコンマ)
 〈入○去平平〉」10ウ4
 「共潤一生〈平濁平入去〉玄義」11オ2
 「千門一〈去上入〉」11オ7
 「第一重〈平濁入上濁〉」11ウ3
 「一塵一法(一—ホフ)〈○去濁入フ入〉」
 12オ6
 「一夏九旬〈入上濁上上濁〉」12ウ5
 「遮二詮一〈平平上[上・入]〉心月輪被
 積之時間也」14オ2
 「遮二詮一〈上平上入〉」14オ3
 「為凡夫亦兩一(一—ノ)
 〈○去濁上濁入○[平・入]〉」14ウ7

「常一(一イチ)〈去入〉」15オ2
 「三性一際(一—ノ)〈去平濁入平〉」
 15オ6
 「一片難等(一ヘンノ—ノ)〈入去平軽
 平〉玄同」※〈平軽〉「カル」16オ2
 「同一蓮花〈去濁入去上濁〉」16ウ4
 「一言半句〈入上濁平平〉」16ウ5
 「所疑一切(一—ノ—)〈平平濁○平軽〉」
 17オ1
 「此一邊(一—ヲ)〈○入去〉」17オ4
 「觸境隨一(ソク—ノ—)〈入平去濁入〉
 玄義」17オ7
 「一住心(一—ト云)〈入平濁去〉」
 18オ7
 「一代宗教(一—ヲ)〈○○○平〉」
 18ウ1
 「一菓〈入上〉」21ウ7
 「勞慮一室(ラウリヨイツシツ)
 〈去上入[上・入軽]〉」22オ3
 「一人二法〈入去平フ入〉玄義世話ニハ
 替ル也云云」22オ3
 「第一傳〈平濁入平〉」22ウ5
 「四八一階(一—イツカイ)〈平入入去〉」
 22ウ7
 「一堂九間〈入上濁上上〉」22ウ7
 「一朝国師(一—シ)〈入去入○〉」
 23オ1

七

「預流七生(一—シヤウ)〈平上入上〉」
 11オ4
 「六七二識〈入入平入軽〉」
 ※〈入軽〉「カル」11ウ2
 「七方便(シツハウヘン)〈入上平濁〉」
 11ウ6
 「七轉識〈入平入濁〉」
 ※〈入濁〉「ニコル」13ウ6
 「七教(一キヨウ)〈入平軽〉」
 ※〈平軽〉「カル」15オ8

「七葉(シチヨフ)〈入上〉」19ウ7

「七歩(一フ)〈入平濁〉」22オ3

下

「下機〈平濁上〉」6オ2

「向下方便〈平平濁去平濁〉」9オ3

「下智聲聞〈平濁平輕○○〉」

※〈平輕〉「カル」11ウ3

「天下(一カニ)〈平上濁〉」19オ6

「後三相乃至下生〈平濁上平○○平濁去〉」
22オ1

「天退入胎生胎下生

〈去平入去入去平濁去〉」24オ2

「下品〈平濁平〉上生〈平濁去〉下生
〈平濁去〉中生〈去上濁〉」24オ3

「下品〈平濁平〉上生〈平濁去〉下生
〈平濁去〉中生〈去上濁〉」24オ3

「下三輩〈平濁去平〉」24オ3

三

「法三〈入上〉空同」4ウ1

「三身〈去上濁〉」4ウ7

「第三禪〈平濁上上濁〉」5オ4

「受三歸地〈平濁上上平濁〉」5オ5

「三際〈去平〉」6ウ1

「三災〈去平濁〉玄同」6ウ1

「大三災〈○去平濁〉玄同」6ウ2

「小三災〈○去平濁〉玄同」6ウ2

「三災〈去平濁〉玄同」6ウ3

「外三院〈平濁去平〉」10オ4

「三大門〈去上新濁上〉」10オ6

「三劫門〈去上濁上〉」10オ6

「短三句(一ノ一)〈上去平濁〉」
10ウ1

「長三句〈上去平濁〉」10ウ2

「喩頭三性(一一一ヲ)〈上平去平濁〉」
10ウ2

「通達三乘〈上入濁上上濁〉」10ウ2

「一白三羯磨(イチヒヤクサンコンマ)
〈入○去平平〉」10ウ4

「三重幻〈去上濁平濁〉」11オ5

「左右三重(サウ一一)〈平平去上濁〉」
11ウ1

「第三重〈平去上濁〉」11ウ4

「三田聲聞〈去上濁上上〉」11ウ4

「三乘共十地〈去上濁平濁フ入濁平濁〉」
11ウ6

「三事比量〈去上濁平平〉」12オ1

「三無性〈去上平〉」12オ7

「三身果德〈去上新濁平○〉」12ウ1

「華嚴三昧〈去上濁上濁平〉」12ウ3

「前三果〈去濁上濁平濁〉」13オ3

「第三卷〈平濁上平濁〉」13オ4

「第三劫〈平濁上フ入濁〉」13オ4

「第三重〈平濁去上濁〉」13オ4

「三僧祇〈去上濁上濁〉常如此也」
13オ5

「三千世界〈去上濁平平〉玄義」13オ6

「余法三等異(一ノ一一一ニ一ナリ)
〈○入上平○〉」14ウ8

「即三界處離三界處〈入去平濁平上上
平濁平〉」15オ5

「即三界處離三界處〈入去平濁平上上
平濁平〉」15オ5

「心内三點法門〈去平去平濁フ入去〉」
15オ6

「三點法門也(一一ノ一一)
〈去平濁フ入去○〉」15オ6

「三性一際(一一一一ノ)〈去平濁入平〉」
15オ6

「三本同之義(一一一ノ一)〈去平○○平〉」
15オ7

「第三重〈平濁去上濁〉」15ウ5

「三賢(一一ハ)〈去上濁〉」16ウ1

「三密〈去入〉」17オ5

「三□□〈去○○〉玄義」17オ8

「金剛喩三昧〈去上濁平上平〉」18オ5

「莊嚴三昧〈去上濁上濁平〉」19オ5

「三種日之段(一一ノヒノ一)〈去平濁〇〇〇〉玄云」※「ヒノ〈上平〉」19オ6
 「無畏三蔵〈上上上平濁〉」19ウ6
 「大廣智三蔵〈平濁平平上平〉」20オ7
 「三論家〈去平上濁〉」20ウ1
 「後三相乃至下生〈平濁上平〇〇平濁去〉」22オ1
 「三門科〈去上上〉」22ウ3
 「三論家〈去平上濁〉」22ウ6
 「三蔵教〈去平濁平〉」23オ4
 「三十二種因海〈去フ入濁平平去上〉玄同」23オ6
 「三似相〈去平平〉」23オ6
 「三復次之後〈去〇平〇〇〉玄同」23オ6
 「上三輩〈平濁上平〉」24オ3
 「中三輩〈去上濁平濁〉」24オ3
 「下三輩〈平濁去平〉」24オ3
 「三无性〈去上〇〉玄同」24ウ1
上
 「水上〈上平濁〉玄同」7ウ3
 「法上部〈フ入平濁〇〉」8オ4
 「向上方便〈平平濁上平濁〉」9オ3
 「陰上無人空(ヲン――ノ一)〈平平濁上上〇〉」10ウ5
 「地前地上〈平濁上濁平濁平濁〉」11オ3
 「上々智観〈平濁平濁平平〉」11ウ3
 「上々智観〈平濁平濁平平〉」11ウ3
 「五千上憊〈平濁平平去〉」11ウ6
 「頓證無上〈〇平濁上平濁〉」12ウ5
 「九上縁〈[上・平]平濁去〉」13オ1
 「水中水上〈平去〇平濁〉玄同」14オ3
 「水中水上解無暇身(―――ムカノ一)〈平平上[上・平濁]〇上〇去〉」16オ1
 「上下中上〈平濁〇去〇〉」16オ7
 「淺影上(センヤウノ一)〈平平〇〉」22ウ3

「上品〈平濁平〉 中生〈去上濁〉上生〈平濁去〉下生〈平濁去〉」24オ3
 「上三輩〈平濁上平〉」24オ3
丈
 「百丈(ヒヤクチャウ)〈入上濁〉」21ウ5
万
 「万物(一モツ)〈平入輕〉」※〈入輕〉「カル」6オ1
 「住持四万(一一ノ一一)〈平濁上濁平去〉」12オ3
 「千草万木〈平上去濁[上濁・入輕濁]〉」12ウ2
 「森羅万法〈平平平フ入濁〉玄同 心□被积之時」14オ1
 「支分生万タラ(――ノ――)〈上平濁上濁去上濁上〉」14ウ7
 「法羯二万(ホカツノ――)〈フ入入平去〉」15オ2
 「万國君長(一クン一)〈去濁[上・入輕]平輕上〉」※〈平輕〉「カル」15ウ5
 「非生万タラ〈上上上上濁上〉」17オ4
 「四万所表万タラ(――ノ――)〈平去平上去上濁上〉」17オ5
 「四万所表万タラ(――ノ――)〈平去平上去上濁上〉」17オ5
与
 「与其本等〈平上濁平平〉」22ウ4
 「与其本別〈平上濁平入濁〉」22ウ4
不
 「不動地〈上平濁〇〉」8オ2
 「不足言〈平入去濁〉」8ウ4
 「不足言(一ケン)〈上入輕平濁〉 仏子開合時仰ラル玄一漢音也」8ウ4
 「階次不同〈〇平上上濁〉」9ウ1
 「二途不撰〈平上濁上フ入〉」9ウ7
 「理不盡〈〇上上濁〉玄同」10オ7

「不勝計〈○去平濁〉去イツモ如此」
10 オ 7
「不饒益〈上上入〉」12 オ 2
「不思議幻〈上○平濁平濁〉」12 オ 4
「施空不已(セクウフシ)〈平去上平〉」
12 オ 6
「分満不二〈平濁上上平〉」13 オ 6
「□不生推□(———ノ—ヲ)
〈○上○○平軽〉」
※〈平軽〉「カル」16 オ 1
「不依文字位也〈上上上平濁○○〉」
16 ウ 1
「五重不生文(———ノ—)
〈上濁上濁上上○〉」17 ウ 2
「十不善業〈入濁上平濁フ入濁〉」18 オ 6
「而撰不撰〈上フ入上フ入〉」22 オ 4
「互不撰〈上濁上フ入〉玄一」22 オ 5
「邪不二聚〈上濁上平平濁〉」22 オ 6
「甚不可也〈○上上○〉」23 オ 5
「不二趣入(———スル)〈上○平フ入〉」
23 ウ 1
「不敢違(遣)越〈上○上入〉」23 ウ 1
「縁而不了(———ナルヲ)〈去上上平〉」
23 ウ 6

世

「世月〈上入濁〉玄一心法色形ノ時」
4 ウ 2
「衛世(エイセイ)〈去去〉」5 ウ 1
「説出世部〈入入平○〉」8 オ 6
「加持世界〈上上濁平平〉」8 ウ 5
「加持世界〈○上濁平平〉」8 ウ 5
「塵道世界〈去濁○平平〉」11 オ 7
「出世七心〈入平○上〉」12 オ 1
「三千世界〈去上濁平平〉玄義」13 オ 6
「世智弁聡難(———ノ—)
〈平平平濁平濁平軽〉」
※〈平軽〉「カル」14 ウ 6
「世親撰論〈平去フ入平〉」22 オ 5

両 →〔2入〕兩

並

「並生〈去濁上〉空云當寺ニハ如此
他宗生〈上濁〉ト云也」6 ウ 5
「不並生(———セ)〈○去濁上〉」17 ウ 2

〔1 | 〕

中

「即中〈入上〉」1 ウ 4
「水中〈[上・平][去・平]〉玄一」7 ウ 2
「此中十喩(——シフ—)〈平上フ入濁上〉」
8 ウ 3
「中智縁覚〈去平去入〉」11 ウ 3
「中道正観〈去平濁平平軽濁〉」
※〈平軽濁〉「ニコル」12 オ 2
「有空中〈上上上〉
三性前後説ノ時間ル也」13 オ 3
「有空中〈平去上〉南都」13 オ 4
「初中二經〈上平平○〉
第四卷注玄同巖同」14 オ 1
「水中水上〈平去○平濁〉玄同」14 オ 3
「水中〈[上・平][去・平]〉歟」14 オ 3
「水中水上解無暇身(———ムカノ—)
〈平平上[上・平濁]○上○去〉」
16 オ 1

「上下中上〈平濁○去○〉」16 オ 7

「中方〈去上〉」18 オ 1

「鐵塔中〈入フ入上〉」

※〈上〉「スム」19 ウ 3

「松室中筭(——ノ——)〈○○平上濁〉」
20 ウ 1

「中品〈去平濁〉上生〈平濁去〉中生
〈去上濁〉下生〈平濁去〉」24 オ 3

「中三輩〈去上濁平濁〉」24 オ 3

「初中二經〈上上平平〉玄同」24 オ 6

串

「無始串習(——ケンシフ)〈上平平○〉」
9 ウ 1

〔1 ヽ〕

丸

「丸薬〈上濁入〉一ツ云時モ如此」2オ4

「丸丸(一一スル)〈平平〉イモ清也」

※「スル〈上上〉」〈平〉「カル」2ウ5

「丸丸(一一スル)〈平平〉イモ清也カル」

※「スル〈上上〉」「」2ウ5

「方經丸薬解(ホウ一一一ノ一ヲ)

〈去上濁上濁○○〉」15ウ3

「丸丸(一一ト)〈平平〉」

※「ト〈平〉カル」17オ5

「丸丸(一一ト)〈平平〉」

※「ト〈平〉カル」17オ5

「未丸丸(一一一ト云也)〈上平平〉」

17オ5

「未丸丸(一一一ト云也)〈上平平〉」

17オ5

「離相丸丸(一一一一シテ)〈上平平平〉」

※「シテ〈上平〉」「スム」22オ6

「離相丸丸(一一一一シテ)〈上平平平〉」

※「シテ〈上平〉」「スム」22オ6

「丸丸(一一スル)〈平○〉」

※「スル〈○上〉」22オ7

「丸丸〈平平〉」22オ7

「丸丸〈平平〉」22オ7

「丸丸(一一シテ)〈平平〉」

※「シテ〈上平〉」22オ7

「丸丸(一一シテ)〈平平〉」

※「シテ〈上平〉」22オ7

之

「長聲讀之(チヤウシヤウトクシ)

〈平平入濁上〉」12オ6

主

「无二主道里法羯二万(一一一一一ホカツ

ノ一一)〈上平平平濁平輕フ入入平去〉」

※〈平輕〉「カル」15オ2

「主宰依一聚法(一一一テ一一ノ一タルニ)

〈平平○○○○〉」15オ3

〔1 ヰ〕

久

「久已通達〈上上平平〉

ヨムコエ此ヒ、キ也」9オ6

乘(乗)

「□乗〈上上濁〉玄同□□」3ウ7

「水路乗船(一一ノ一一)〈上○上濁○〉

古本ニヨリ」9オ2

「通達三乗〈上入濁上上濁〉」10ウ2

「三乗共十地〈去上濁平濁フ入濁平濁〉」

11ウ6

「大乘了義經〈平濁去濁平平濁去〉」

18オ4

〔1 乙〕

九

「九十俱服〈上フ入濁上○〉

二教論ノ玄ノ説ニ有之」8ウ3

「一夏九旬〈入上濁上上濁〉」12ウ5

「九上縁〈[上・平]平濁去〉」13オ1

「一堂九間〈入上濁上上〉」22ウ7

乱

「相乱〈平去〉」1オ5

「雜乱〈フ入濁上〉」1オ7

「錯乱〈入去〉」2ウ3

「混乱(コンラン)〈平上〉」3ウ5

「雜乱〈フ入平輕〉

經フル□□〈平輕〉カルニ」4ウ4

「還成喧乱(一一クワンラン)

〈去濁上濁平平〉」22ウ5

乾

「乾惠地〈平平平濁〉」5オ6

「乾惠地〈平平平濁〉」11ウ6

「乾亡種(カンマウノ一)〈平平平〉玄同」

14オ6

「虚乾(コカン)〈上平濁〉

發心識躰双昏ニ有之」14ウ2

〔1 〕〕

了

「大乘了義經〈平濁去濁平平濁去〉
18 オ 4
「縁而不了(———ナルヲ)〈去上上平〉」
23 ウ 6

事

「事度〈平濁平軽濁〉」
※〈平軽濁〉「カル」3 オ 3
「三事比量〈去上濁平平〉」12 オ 1
「此一事(———ニ)〈〇〇平軽濁〉」
18 オ 2
「字事随積二門〈上濁平濁去濁入〇〇〉
古同」23 ウ 7
「唯里非事〈去平上平濁〉」24 オ 5
「唯事非理〈去平濁上上〉」24 オ 5

〔2 二〕

二

「二智〈平平〉依處智〈平軽〉」
※〈平軽〉「カル」2 オ 1
「二名〈平上〉」2 オ 7
「二迷〈上上〉玄義衆華嚴注文也」4 オ 7
「第二禪〈平濁平去濁〉」5 オ 3
「二途不撰〈平上濁上フ入〉」9 ウ 7
「二種生死〈平平上平濁〉」11 オ 1
「二執二死〈平フ入平平軽〉一ツ時ハ一
死」※〈平軽〉「カル」11 オ 1
「二執二死〈平フ入平平軽〉一ツ時ハ一
死」※〈平軽〉「カル」11 オ 1
「六七二識〈入入平入軽〉」
※〈入軽〉「カル」11 ウ 2
「二智境界(———)〈平平平平濁〉」
12 オ 4
「分満不二〈平濁上上平〉」13 オ 6
「初中二經〈上平平〇〉第四卷注
玄同嚴同」14 オ 1

「遮二詮一〈平平上〔上・入〕
心月輪被積之時聞之」14 オ 2
「遮二詮一〈上平上入〉」14 オ 3
「六八二識〈〇入平入〉」14 ウ 2
「法羯二万(ホカツノ——)〈フ入入平去〉」
15 オ 2
「王臣相寸國无二主道里
〈去平去平濁入上平平平濁平軽〉」
※〈平軽〉「カル」15 オ 2
「八六四二万十千劫(———シツ—
—)〈入入平平〇入濁上入〉」15 ウ 7
「可有二義〈〇〇平平濁〉」16 ウ 6
「男女二根〈去平平去〉」16 ウ 7
「二重日也(———)〈平上濁〇〇〉」
19 オ 7
「二言口(—コンノ—)〈平去濁〇〉」
19 オ 8

「二龍(—リウ)〈平去〉」21 ウ 5
「一人二法〈入去平フ入〉
玄義世話ニハ替ル也云云」22 オ 3
「邪不二聚〈上濁上平平濁〉」22 オ 6
「頼樹二門科(ラシユノ——)
〈上平濁平去上〉」22 ウ 2
「東西二前〈去上濁平上濁〉」22 ウ 4
「第二傳〈平濁平平〉」22 ウ 5
「三十二種因海〈去フ入濁平平去上〉
玄同」23 オ 5
「二能〈平平軽〉二智證如慈行ノ積ニハ
替也」※〈平軽〉「カル」23 ウ 8
「終頓二教〈去濁平平平〉玄同」24 オ 4
「初中二經〈上上平平〉玄同」24 オ 6

云

「次云(——ト也)〈平去〉」17 オ 6
「一片難等言置故經云
(—ヘンノ——ノ—)———
〈入去平軽平上濁〇〇去平〉玄同」
※〈平軽〉「カル」16 オ 2

五

「五利〈上濁平〉」2オ2
 「五鈍〈平濁平軽濁〉依所鈍〈平軽濁〉
 重クヨム也」2オ3
 「五香〈平濁○〉」6ウ3
 「五宝〈平濁上濁〉」6ウ4
 「儒宗五常(一一ノ一一)〈○○上濁上濁〉」
 8オ7
 「五相成身〈平濁平去濁上濁〉玄同」
 8ウ1
 「五相成身〈上濁上平濁平濁〉聲与此同
 也」8ウ1
 「五言十心〈平濁去濁フ入濁去〉」9オ2
 「五鈍使〈平濁平濁上〉」10オ5
 「十五菩薩〈フ入濁上濁上濁○〉」10ウ5
 「五供養〈平濁平平〉」11オ3
 「五義平等〈平濁平濁去濁平濁〉」11オ5
 「五千上擲〈平濁平平去〉」11ウ6
 「五重結護(一一ケツコ)〈平濁上濁入平〉」
 11ウ7
 「五居足絶(一一アシタへ)
 〈上濁平濁○○〉」12ウ1
 「五居十慮(一一シフリヨ)
 〈平濁平フ入濁上〉」12ウ4
 「五重唯識〈平濁上濁上入〉」13オ7
 「五重唯識(一一ノ一一)〈平濁上濁去入〉」
 13オ7
 「五衆和合有人法
 〈平濁平上フ入濁平○フ入〉」14ウ6
 「五衆和合有人法
 〈上濁上上フ入濁○○○〉」14ウ6
 「五點五智如來(一一一一ノ一一)
 〈上濁平平濁平上上〉」16ウ3
 「五點五智如來(一一一一ノ一一)
 〈上濁平平濁平上上〉」16ウ3
 「五八十具戒(一一一一ノ一一)
 〈上濁入フ入濁平濁○〉」17オ3

「五重不生文(一一一一ノ一一)
 〈上濁上濁上上○〉」17ウ2
 「五忍(一一ヲ)〈平濁平軽〉」
 ※〈平軽〉「カル」18オ2
 「五方配(一一ニース)〈○上○〉」
 18オ2
 「五阿義(コアノ一)〈上濁上○〉」
 20オ3
 「五数心所相應□〈平濁平濁○平濁○○
 ○〉五数〈上〉トハ不云也 □□證
 □」23ウ7
 「五重問答(一一ノ一タフ)
 〈上濁上濁平入〉」24オ4
 「五意乃文〈平濁平○去〉此第一識相應
 ノ惑也 玄云依處五意トモ云歟」
 24オ6
 「五鈍五利〈平濁平濁平濁平軽〉」
 ※〈平軽〉「カル」24ウ3
 「五鈍五利〈平濁平濁平濁平軽〉」
 ※〈平軽〉「カル」24ウ3
 「五利五鈍〈平濁平軽平濁平軽濁〉」
 ※〈平軽〉ともに「カル」24ウ3
 「五利五鈍〈平濁平軽平濁平軽濁〉」
 ※〈平軽〉ともに「カル」24ウ3
 「五利五鈍〈平濁平平濁平軽濁〉」
 ※〈平軽〉「カル」24ウ3
 「五利五鈍〈平濁平平濁平軽濁〉」
 ※〈平軽〉「カル」24ウ3

互

「互□〈上濁上〉」3オ4
 「根互用(一コヨウ)〈○上濁平〉」
 10オ3
 「識互用〈○上濁平〉」10オ3
 「互不撰〈上濁上フ入〉玄一」22オ5
 井
 「井陶梵志〈上○○○〉」11ウ7

〔2 一〕

亡

「十慮手亡(―――ハウス)〈フ入濁上平上濁〉」※「ハウス〈上濁○上濁〉」

12 ウ 3

「乾亡種(カンマウノ一)〈平平平〉玄同」

14 オ 6

亦

「亦猶〈入上〉」6 ウ 5

「亦應口入去入」13 ウ 5

「為凡夫亦兩一(―――ノ)

〈○去濁上濁入○[平・入]〉」14 ウ 7

「亦非業繫(――コフケ)〈入上フ入濁平〉」

22 オ 7

交

「交雜〈去入濁〉」7 オ 2

「父母交愛〈平濁平去平〉」12 オ 1

「前後交雜〈去濁平濁去入濁〉玄空同」

13 オ 7

「交會(ケウクワイ)〈去平〉」16 ウ 7

荒 → [5 疋] 疏

〔2 人〕

人

「八人地(ハチニンチ)〈入平平濁〉」

5 オ 5

「人法一致〈去フ入濁入上〉」9 オ 2

「人法奥符(――ノワウフ)

〈去フ入濁平上〉」9 ウ 2

「陰上無人空(ヲン――ノ一)

〈平平濁上上○〉」10 ウ 5

「人空法空〈去上濁入去〉」11 ウ 4

「人生本〈去上濁平〉空云指心抄時」

13 オ 3

「正被教因人(――ノ――)

〈平平平去上〉」15 オ 7

「必已死人療(――ノ一ヲ一コトハ)

〈入平平去去〉」15 ウ 3

「有教無人〈平平上上〉」15 ウ 4

「奇背生死人(―――ノ一)

〈上上去平濁去〉」17 オ 7

「疑心修善人(―――ノ一)

〈上濁上上平濁去〉」19 オ 5

「官人時史者(――シモノハ)

〈去上○上上〉」19 オ 8

「人間(シンカン)〈平濁平輕〉」

※〈平輕〉「カル」19 ウ 5

「採樵野人(――ノ――)

〈上平[上・平][平濁・去濁]〉」19 ウ 6

「後人(コウニン)〈去平〉」20 オ 3

「一人二法〈入去平フ入)

玄義世話ニハ替ル也云云」22 オ 3

「果頭无人〈平上濁上上〉」24 オ 2

介

「介尔(ケニ)〈平上〉」1 ウ 2

「介尔汎汎〈平上去去)

玄云必如此云也汎尔汎汎ト云」9 ウ 4

今

「古今(ココン)〈平去〉」7 ウ 3

「本無今有〈平上上平〉」9 オ 5

「本無今有〈平上上平〉」11 オ 6

「今時巧匠〈去上濁平去〉玄同」11 ウ 1

仁

「諸仁者(モロモロニン一)〈○去平〉」

11 ウ 1

仏(佛)

「支佛地〈上入濁平濁〉」5 オ 5

「仏莊嚴藏〈入濁去上濁平濁〉佛□□藏

〈平濁〉ヨムコエ此ヒ、キ也」9 オ 7

「支仏地〈上入濁平濁〉」10 オ 5

「頓證仏位〈平平濁入濁平〉玄云説草ノ

時長□如此ヨマレ□也」12 ウ 5

「迦葉佛〈上上入濁〉南都」14 オ 4

「迦葉佛〈上上入濁〉摩尼 玄同」14 オ 4

「迦葉婆佛〈上上上濁入濁〉玄同」

14 オ 4

「佛形非佛形〈入濁上濁上入濁上濁〉」
15 オ 7

「佛形非佛形〈入濁上濁上入濁上濁〉」
15 オ 7

以

「後夜以清〈平濁平平平輕濁〉」
※〈平輕濁〉「カル」10 ウ 4

「以位轉識〈平上平入〉」
※〈入〉「スム」13 ウ 5

「故以相況結合〈平平平去入上濁〉」
結合〈入フ入濁〉玄義」18 オ 5

仙

「仙宮〈平上濁〉玄同」7 ウ 2

「外仙〈平濁平〉三業」16 オ 6

「瞿曇仙等〈上上濁平平〉」16 ウ 7

他

「他生〈上〇〉」5 ウ 1

「他門〈上平〉」19 ウ 7

代

「全代補(一ク一セリ)〈〇去濁平〉」
17 ウ 6

付

「傳教付財〈平平濁平平濁〉」9 オ 5

令

「政令(セイリヤウ)〈去去〉」3 ウ 3
「教令者(キヨウリヤウノ一)〈去平〇〉」
19 オ 8

仮(假)

「即假(ソツ一)〈入平〉」1 ウ 5
「説假部〈入平〇〉」8 オ 6

「初科假(一ノ一)〈〇上平濁〉」
10 オ 4

「後科假(一ノ一)〈〇上平濁〉」
10 オ 4

「虛假法也(コケノ一)〈上平フ入〇〉」
11 オ 4

「假有假無(ケウーム)〈平平上上〉」
12 オ 7

「假有假無(ケウーム)〈平平上上〉」
12 オ 7

会→〔4日〕會

仰

「宗仰〈去平濁〉」3 ウ 3
「仰信(キヤウシン)〈平濁平〉」3 ウ 4

全

「全別〈上濁入濁〉」2 オ 3
「全證(セン一)〈平濁平輕〉」
※〈平輕〉「カル」2 オ 6

「全無(センム)〈平濁上〉」6 オ 2

「拳一全取〈平入上濁平〉」8 ウ 6
「據全通論〈上上濁去上〉」8 ウ 6

「全部(センフ)〈上濁平濁〉」19 ウ 4
「法全(一ツ一)〈入去〉」20 オ 2

「全真〈上濁上濁〉真玄一 清染躰用」
23 オ 7

「全皆義也(一一ノ一一)〈上濁去平濁〇〉」
23 オ 7

「全無〈平濁上〉玄同」24 ウ 1

任

「任教房〈平平〇〉」21 オ 6

伏

「世言時ハル也 行法ノ時ハ調伏〈平入〉
也」7 ウ 4

位

「階位(カイイ)〈上平〉」4 オ 5
「位滿〈平上〉」5 ウ 6

「階位重数(一一ノチウシユ)
〈上平去濁平〉」10 ウ 2

「頓證仏位〈平平濁入濁平〉玄云説草ノ
時長□如此ヨマレ□也」12 ウ 5

「以位轉識〈平上平入〉」
※〈入〉「スム」13 ウ 5

伽

「僧伽(ソウキヤ)〈去上濁〉」5 オ 7
「薄伽〈入上濁〉」14 ウ 1

「婆伽 (ハカ) 〈平濁上濁〉」14 ウ 1
 「薄伽梵 (ハクカホン) 〈平上濁○〉」
 14 ウ 1

「那伽行在定等 (———ノ)
 〈○上濁上濁上濁上濁○〉 覽佛□」
 23 ウ 2

佉

「鉢羅奢佉 (ハラシヤキヤ)
 〈上上上上〉」5 ウ 3

似

「三似相 〈去平平〉」23 オ 6

住

「住心 〈平濁去〉」6 ウ 1
 「住持四万 (—ノ—) 〈平濁上濁平去〉
 住持 〈去濁上濁〉 トナタヘモト云々」
 12 オ 3

「住持四万 (—ノ—) 〈平濁上濁平去〉
 住持 〈去濁上濁〉 トナタヘモト云々」
 12 オ 3

「一住心 (—ト云) 〈入平濁去〉」
 18 オ 7

「第十住心 〈平濁フ入濁平濁去〉
 此時計第ノ字平声也 玄云第十 〈フ入
 濁〉 ナト、云時皆第ハ去声ナリ 又云
 只一ツ第 〈平〉 ト云事有之云云」
 18 ウ 2

体 → [7身] 躰

伴

「伴侶 (ハンリヨ) 〈平濁上〉」5 ウ 5
 「四伴侶 (—ハンリヨ) 〈平平濁上〉」
 12 ウ 3
 「成相應伴 (—テ—ノ—ト)
 〈○○○上濁〉」15 ウ 6

余

「余殘 (ヨサン) 〈上上濁〉」2 オ 3
 「余光部 (ヨクワウ—) 〈上上○〉」8 オ 5

「比擬余教 (ヒキシテ—ニ)
 〈上上濁上平〉」12 オ 3
 「此經余經 〈平上上上〉」12 オ 5

「因順余方 〈○平輕上上〉」
 ※ 〈平輕〉「カル」15 オ 8
 「余流 〈平平輕〉」
 ※ 〈平輕〉「カル」17 ウ 5

依

「依詮門 〈上上上〉」12 オ 3
 「第八無衆依 〈平濁入上平上〉 玄同」
 13 ウ 3
 「親所依故 〈去平上○〉 玄一」22 ウ 1
 「親所依故 〈去平濁上平〉」22 ウ 1
 「親所依 〈去平上〉」22 ウ 7
 「不依文字位也 〈上上上平濁○○〉」
 16 ウ 1

侃

「僧侃 (ソウセン) 〈去上濁〉」20 オ 6

供

「五供養 〈平濁平平〉」11 オ 3
 「神供散米 (—ノサン—)
 〈去濁平濁平上〉」12 オ 5

使

「五鈍使 〈平濁平濁上〉」10 オ 5

來 (来)

「過去 〈[上・平][平輕・平]〉 過去 〈平平〉
 未來 〈平去〉 過未 〈上平〉 ノ□□ 〈去
 平濁〉 過未 〈上平〉 俱ニ大都此機徹
 ニヨム也」1 ウ 2
 「如來頂相 〈上上平平〉」11 オ 6
 「還來穢國 〈去濁上上入〉」12 ウ 4
 「本來自性清淨涅槃
 〈平去平濁平平平濁入去〉」15 オ 4
 「本來清淨離垢清淨也 〈平去上○上平上
 平濁○〉 長本同之」15 オ 4
 「亦無去來也 〈○上平上○〉」16 オ 4

「五點五智如來(―――ノ――)
 〈上濁平平濁平上上〉」16ウ3

例

「例同〈平上濁〉」3オ6
 「類例(一レイ)〈平去〉」3ウ3
 「指例(シレイスル也)〈上平〉」4オ2
 「轉例(テンレイ)〈平去〉」4オ3
 「轉例〈平去〉」6ウ6
 「治四顛例〈上濁平去平〉」12オ3
 「例〈[平輕・去] 此字ハ返テヨム時ハ
 去声也 下モヘヨミクタル時ハ平声
 也 此□□ヲ能々可意得也」
 ※〈平輕〉「カル」18ウ7
 「例難〈平平〉輕重依處」21ウ8

俊

「俊晴(シユンセイ)〈去平濁〉顯揚房」
 21オ4
 「忠俊〈平去〉道悟房〈平濁平濁○〉」
 21オ5
 「印俊〈平去〉躰日房」21オ6
 「宗俊〈平去〉」21ウ1

信

「仰信(キヤウシン)〈平濁平〉」3ウ4
 「敬信(一シン)〈平平〉」3ウ4
 「学信戒地〈入濁平平平濁〉」5オ6
 「望信進慙等(一ハ―――ニ)
 〇〇平平去濁〇〇」15ウ6
 「信賢功德(――ノ――)〈平去濁〇〇〉」
 18オ2
 「益信(ヤクシン)〈入平〉」20オ5
 「信證僧正〈平平濁去平濁〉
 清禪師 遷禪師」20ウ2
 「寛信〈上平濁〉小□義」20ウ7
 「寛信法務〈上平濁〇平〉」21オ1
 「豪信(カウシン)〈去濁平〉
 頼瑜ノ初心ノ実名」21オ3
 「貞觀寺(チャウ――)〈平濁平濁平濁〉
 □信〈入平〉摩蓮 玄同」21ウ1

促

「短促〈上入〉聲聞本書所見」4ウ4
 「延促自在〈平入濁平濁平濁〉」9オ4

俗

「照俗〈去入濁〉」3オ1

便

「因便〈去平濁〉」1ウ7
 「流便(ルヒン)〈上上濁〉」6オ4
 「向下方便〈平平濁去平濁〉」9オ3
 「向上方便〈平平濁上平濁〉」9オ3
 「七方便(シツハウヘン)〈入上平濁〉」
 11ウ6
 「四攝法方便〈平フ入フ入濁去平濁〉」
 17オ2
 「淺智短便(――ノ――)〈平平平平輕〉」
 ※〈平輕〉「カル」22ウ7

保

「着保〈入濁平輕〉」
 ※〈平輕〉「カル」2ウ3

侶

「伴侶(ハンリヨ)〈平濁上〉」5ウ5
 「四伴侶(一ハンリヨ)〈平平濁上〉」
 12ウ3

俱

「俱非〈上上〉」4ウ4
 「俱是〈上平濁〉」4ウ4
 「九十俱服〈上フ入濁上〇〉
 二教論ノ玄ノ説ニ有之」8ウ3

修

「熏修〈去平濁〉
 玄ノ二教論ノ□ニ見タリ」4オ7
 「直修〈〇上〉」7オ1
 「唯修生〈去上上〉」10ウ5
 「前後修短〈去濁平濁上上〉」11ウ4
 「疑心修善人(―――ノ――)
 〇〇上上平濁去」19オ5
 「修持行儀〈上上濁上上濁〉玄義」
 20オ2

「勸修寺(クワンシウシノ)〈上平濁平濁〉」
21 オ 1

「始覚修成〈平入上去濁〉」22 オ 5

「性修得不(―――ノ)〈平上入○〉」
23 オ 6

倒

「一重法倒(――ノホツタウ)〈入上濁入
平軽〉」※〈平軽〉「カル」9ウ4

倍

「倍勝〈平濁去〉」5ウ6

「倍臣(ハイシン)〈平濁平軽〉」
※〈平軽〉「カル」5ウ6

偏

「偏習(ヘンシフ)〈去フ入新濁〉」6オ4

「言偏〈上濁去〉」17オ8

「偏黨(ヘンタウ)〈去平〉」19ウ7

備

「□備〈上上濁〉」2ウ2

傍

「傍論〈去濁上〉」1オ4

「傍行〈去濁平濁〉」1オ4

「傍機〈去濁上〉」1オ5

「傍正〈去濁平〉」1オ7

「傍出〈去濁入軽〉摩尼」4オ3

「傍字〈去平濁〉此玄ノ義」6オ6

僧

「僧伽(ソウキヤ)〈去上濁〉」5オ7

「三僧祇〈去上濁上濁〉常如此也」
13オ5

「僧侃(ソウセン)〈去上濁〉」20オ6

「堀池僧正(一ケノ――)〈○○去平濁〉」
※「ケノ〈上上〉」20オ7

「信證僧正〈平平濁去平濁〉
清禪師 遷禪師」20ウ2

「第二僧祇 也〈○○去上濁○〉」24オ1

傳

「流傳〈上上濁〉」4オ6

「傳寫〈平濁上濁〉」4ウ1

「傳習(テンシフ)〈去濁上濁〉」6オ5

「傳教付財〈平平濁平平濁〉」9オ5

「傳法印可〈去濁フ入濁平平軽〉」
※〈平軽〉「カル」11ウ5

「傳送識〈平濁平入〉玄同」
※〈入〉「スム」14オ6

「流傳(一テン)〈上上濁〉」19ウ2

「翻傳〈去平濁〉」19ウ7

「第一傳〈平濁入平〉」22ウ5

「第二傳〈平濁平平〉」22ウ5

「引傳燈(―――ヲ)〈○去濁○〉」
23オ5

像

「形像模寫(――ヲホシヤシテ)
〈去濁平濁上平〉」11オ6

「字印形像〈平平去濁平濁〉」11ウ2

儀

「行儀由也(――ノ――)
〈去濁上濁○○〉」16オ4

「道儀〈平濁平軽濁〉」
※〈平軽濁〉「カル」18オ3

「修持行儀〈上上濁上上濁〉玄義」
20オ2

儒

「儒宗〈平濁上濁〉」「玄同」2オ4

優

「性修得不優劣(―――ノ――)
〈平上入○上入〉」23オ6

備

「雷同〈平上濁〉 備同〈平去濁〉古本」
6オ4

〔2ル〕

元

「元品(クワンホン)〈去平濁〉」
※〈平濁〉「ニコル」7オ3

「貞元録(――ノ――)〈平平濁入軽〉」
19ウ5

「明元明等〈上上上○〉ト云テ 不二顯
密」23オ3

先

「先達(一タチ)〈去入濁〉」1オ6

光

「空光〈○上〉」6オ5

「發光地〈○去○〉」8オ2

「余光部(ヨクワウー)〈上上○〉」8オ5

「光明山重誉(一センノテウヨ)
〈去上上平平〉」20オ4

充

「身充〈去上濁〉」15ウ1

兎

「兎馬(トメハ)〈上平〉」2オ5

〔2入〕

入

「入心〈入去濁〉」6ウ1

「廻入(エニウ)〈上フ入〉」6ウ5

「直入〈入濁フ入〉」6ウ7

「從權入実〈去濁上濁フ入入輕濁〉
※〈入輕〉「カル」22ウ6

「不二趣入(一スル)
〈上○平フ入〉」23ウ1

「天退入胎生胎下生
〈去平入去入去平濁去〉」24オ2

兩

「兩遍〈上上〉」2オ6

「兩綱〈上平〉」2ウ2

「兩勢〈上平〉」6オ3

「兩邊〈上上〉」6ウ6

「兩勢〈平平〉玄一」22オ1

〔2八〕

八

「八人地(ハチニンチ)〈入平平濁〉
5オ5

「第八無衆依〈平濁入上平上〉玄同」
13ウ3

「六八二識〈○入平入〉」14ウ2

「四禪八定〈平去濁入平濁〉」14ウ2

「八六四二万十千劫(一シツ
ノー)〈入入平平○入濁上入〉」

15ウ7

「約生所生八(一ルーニ一)

〈○去平去入〉」16ウ4

「十八空觀門〈フ入濁入上平去〉」17オ3

「五八十具戒(一ノー)
〈上濁入フ入濁平濁○〉」17オ3

「八葉〈入○〉」19ウ8

「四八一階(一イツカイ)〈平入入去〉
22ウ7

六

「六反振動〈入平平平濁〉南都興福寺ニ
ハ ロツトツメテ云也」8ウ2

「六大普遍〈入平濁平平〉玄同 不□替也」
8ウ5

「普遍六大(一ノー)〈平平入平濁輕〉
※〈平輕〉「カル」8ウ6

「六七二識〈入入平入輕〉
※〈入輕〉「カル」11ウ2

「十六重玄〈フ入濁入上濁上濁〉」12ウ4

「第六末(一ノートヨム也)〈平濁入入〉
13オ1

「前六識〈去濁入入〉玄同」14オ5

「六染門〈[上・入] 平濁上〉玄同」
14オ7

「六度經謗方等經
〈入平濁上平去濁平濁上〉」15ウ4

「八六四二万十千劫(一シツ
ノー)〈入入平平○入濁上入〉」

15ウ7

「六指〈上上〉玄義」16オ6

「無六蔽(一シーヘイ)〈○入平〉」16ウ6

「□六根蔽〈○入去平軽〉」

※〈平軽〉「カル」17オ3

「六葉〈入軽[上・フ入]〉」

※〈入軽〉「カル スユル」19ウ6

共

「共躰(クウタイニシテ)〈平濁平軽〉」

※〈平軽〉「カル」3オ2

「共生(クウシヤウ)〈平濁去〉」5ウ2

「共躰〈平濁平軽〉空」6オ7

「和合共成(一—クウ—)〈上○平濁去濁〉」

9ウ1

「共潤一生〈平濁平入去〉玄義」11オ2

「三乗共十地〈去上濁平濁フ入濁平濁〉」

11ウ6

「共分縁起〈平濁平濁去平〉」12オ4

其

「与其本等〈平上濁平平〉」22ウ4

「与其本別〈平上濁平入濁〉」22ウ4

具

「五八十具戒(一—一—ノ—)

〈上濁入フ入濁平濁○〉」17オ3

「具本〈平濁平軽〉虚科実科時」21ウ8

兼

「兼帯(ケンタイ)〈去平〉」4オ7

「能兼所兼〈去上平去〉玄同

奉一得有ニ聞ル也」7ウ4

「能兼所兼〈去上平去〉玄同

奉一得有ニ聞ル也」7ウ4

〔2 冂〕

冂 → 〔3 口〕 圓

内

「國內〈入平〉」3ウ2

「内裏(タイリ)〈平濁平〉」3ウ3

「心内三點法門〈去平去平濁フ入去〉」

15オ6

冊

「便得冊□〈○○入濁○〉玄云 冊ノ字ニアタルワルシト云々 □□□□之時聞也」7ウ7

「宝冊(一サク)〈○入〉タカラノフタトヨム 依所重也」21ウ5

「小短冊〈○上上濁〉」22オ6

「略短冊〈入上上濁〉」22オ6

「廣短冊〈平上〔上濁・入軽濁〕〉」

22オ6

再

「再数〈上平〉玄同」2オ5

「再積(サイ—)〈平入軽〉」

※〈入軽〉「カル」2オ5

「再数惑(一—ノ—)〈上平入軽〉」

※〈入軽〉「カル」10オ5

「未再治(ミサイチ)〈平平上濁〉」11オ6

「再数〈平平軽〉」

※〈平軽〉「カル」24ウ2

「再数〈上平〉」24ウ2

〔2 冂〕

寫(写)

「傳寫〈平濁上濁〉」4ウ1

「可如寫瓶〈平上上平〉玄義」

※「寫」の右に「寫〈上〉」9オ4

「形像模寫(一—ヲホシヤシテ)

〈去濁平濁上平〉」11オ6

「可如寫瓶〈平上上上〉」20オ1

宜 ← 〔3 宜〕

「隨宜(キニシタカツテ)〈○上濁〉」

※「キニ〈上濁上〉」7オ4

〔2 ㄣ〕

決

「讚決(一ケツス)〈去上〉」

※「ケツス〈上上平〉」18ウ4

冷

「冷水(レイスイハ)〈平上〉」16ウ4

准

「一准〈入去濁〉」2オ7

「准知〈上濁上〉」2ウ4

「義准〈平濁平濁〉摩尼藏院ハ名目釈文
イツレモ如此也」6オ7

「此准在人(―――ノ)〈平平濁平平濁〉」
16ウ1

〔2凡〕

凡

「凡眼(ホンケン)〈去濁平濁〉」6オ4

「為凡夫〈○去濁上濁〉」14ウ7

「凡情迷謬(――ノメイメウ)
〈去濁上濁去平〉」18オ4

〔2口〕

出

「運出(――シテ)〈平入軽〉」
※〈入軽〉「カル」3オ1

「傍出〈去濁入軽〉摩尼」4オ3

「説出世部〈入入平○〉」8オ6

「出居外朝〈入上去濁平〉」11ウ2

「出世七心〈入平○上〉」12オ1

「出迷方法(――ノハウホウ)
〈入○去フ入濁〉」18オ8

「傍出〈○入軽〉」
※〈入軽〉「カル」19ウ8

「出〈入〉重 玄義」19ウ8

「伏鼈出鼻并之義〈○入濁入軽上濁上濁
○○〉古本如此」23ウ3

〔2刀〕

刀

「刀刃折(タウニン)〈去平入〉」22ウ6

刃

「刀刃折(タウニン)〈去平入〉」22ウ6

切

「一切有部〈○平軽○○〉」8オ4

「一切義成就菩薩〈入平軽平濁上濁平濁
上濁○〉玄同」8ウ2

「一切義成就菩薩〈入平軽平濁平濁平濁
上濁入〉」8ウ2

「一切義成就菩薩〈入平軽平濁平濁平濁
上濁入〉」8ウ3

「所疑一切皆自證位也(――ノ―――
――)〈平平濁○平軽○○○○○〉」
17オ1

分

「分配〈平濁去〉」2オ3

「分満〈平濁上〉」7オ1

「分配説文(――シテ――ニ)
〈平濁去入去〉」9オ3

「十六分(――ノ)〈○○平濁〉」
10ウ4

「妄執分別〈平フ入濁上入濁〉」11オ7

「身分挙動〈去平濁上平濁〉」11ウ5

「共分縁起〈平濁平濁去平〉」12オ4

「分満不二〈平濁上上平〉」13オ6

「時分短促〈上濁平濁上○〉嚴義聞ク」
13ウ4

「分段生死〈平濁平濁上平濁〉玄同」
14ウ5

「支分生万タラ(――ノ――)
〈上平濁上濁去上濁上〉」14ウ7

「心□□相分〈○○○平平濁〉
心所反〈去上上〉ノ相」17ウ1

列

「列名〈入上〉」1オ7

初

「劫初(コツ)〈入上〉」1ウ1

「初禪〈上上濁〉」5オ4

「初難〈上平〉」6オ3

「初科假(一ノ――)〈○上平濁〉」
10オ4

「後起月初(ノチニタツツキノハジメ)
〈平濁○入濁上〉」10ウ6

「初中二經〈上平平○〉第四卷注玄同
巖同」14オ1

「生(滅)初唱〈去入上上〉」22ウ6

「初中二經〈上上平平〉玄同」24オ6

判

「判文〈平去〉」2ウ5

別

「別名〈入濁上〉」1オ6

「別處〈入濁平輕〉」

※〈平輕〉「カル」1ウ4

「全別〈上濁入濁〉」2オ3

「別身〈入濁上〉」2ウ2

「別徴〈入濁去〉」2ウ2

「別標〈入濁上〉」3オ2

「別徴〈入濁去〉」3オ2

「簡別〈平入輕濁〉」

※〈入輕濁〉「カル」3オ4

「別記〈入濁平輕〉」

※〈平輕〉「カル」4ウ2

「始別〈平入濁〉」4ウ3

「天殊地別〈平上平濁入濁〉殊玄義
或人田舎モ□殊〈上〉ト云也」9オ4

「蔵通別圓〈平濁去入濁去〉」10ウ1

「妄執分別〈平フ入濁上入濁〉」11オ7

「三種□區別也(――ニ――)

〈○○○平入濁○〉古本云何菩薩

17オ6

「指別處(一、ハ――)〈○入濁平輕〉」

※〈平輕〉「カル」22ウ1

「与其本別〈平上濁平入濁〉」22ウ4

「更無別龍(――リウ)〈○○入濁去〉」

乃ノカナヲ不云也三分機根」23オ4

「別龍不出(――ヲ――)〈入濁○○○〉」

23オ5

利

「五利〈上濁平〉」2オ2

「利養〈平去〉」7ウ3

「專求自利〈平上濁平濁平〉」13ウ3

「專求自利〈去上濁平濁平〉玄同

菩提心論時間」14オ4

「五鈍五利〈平濁平濁平濁平輕〉」

※〈平輕〉「カル」24ウ3

「五利五鈍〈平濁平輕平濁平輕濁〉」

※〈平輕〉〈平輕濁〉「カル」24ウ3

「五利五鈍〈平濁平平濁平輕濁〉」

※〈平輕濁〉「カル」24ウ3

刹

「刹塵海滴〈入○上○〉」11オ7

制

「表制集(――シフ)〈平去フ入〉」

※〈入〉「スム」19ウ5

「制底〈去上〉」19ウ7

削

「添削(テンサク)〈平入〉」3ウ5

前

「現前地〈平濁去濁○〉」8オ2

「地前地上〈平濁上濁平濁平濁〉」11オ3

「前後修短〈去濁平濁上上〉」11ウ4

「前三果〈去濁上濁平濁〉」13オ3

「前後交雜〈去濁平濁去入濁〉玄空同」

13オ7

「前後間雜〈去濁平濁去フ入濁〉」13オ7

「前六識〈去濁入入〉玄同」14オ5

「前番〈去上〉」21ウ7

「前五相(――ノ一)〈去濁○○〉」

21ウ8

「東西二前〈去上濁平上濁〉」22ウ4

剛

「金剛宝蔵〈去上濁平平濁〉玄云略題ノ
時計如此也 論義時ハ金剛宝蔵〈去上
濁平平輕濁〉也」

※〈平輕濁〉「カル」9ウ2

「金剛宝蔵〈去上濁平平濁〉玄云略題ノ
時計如此也 論義時ハ金剛宝蔵〈去上
濁平平輕濁〉也」

※〈平輕濁〉「カル」9ウ2

「金剛薩埵(一一サタ)〈去上濁入上〉」
10ウ6

「金剛喩三昧〈去上濁平上平〉」18オ5

〔2カ〕

カ

「勢力〈平入輕〉」

※〈入輕〉「カル」1ウ3

「要文云 菩提心論云 無勢力〈上平入〉
廣増益〈平去入〉」7ウ3

「無障□カ〈上平平濁入〉」12ウ5

「錢穀等勢力(一一一ノ一)〈平入○平
入輕〉」※〈入輕〉「カル」17オ4

加

「加持世界〈上上濁平平〉」8ウ5

「現瑞加持〈平平濁上上濁〉」10ウ2

「明増加□(一ノ一ニ一フ)
〈上去濁上○〉」10ウ5

「能加所加〈去上平上〉」10ウ7

「能加所加〈去上平上〉」10ウ7

功

「□功歸□〈○去濁上平〉」9オ7

「功業最大(クウコフサイタイ)
〈去フ入濁去平濁〉」11オ3

劣

「勝劣懸隔(一一ケンカク)
〈平入平入濁〉」23オ3

「性修得不優劣(一一一ノ一)
〈平上入○上入〉」23オ6

劫

「劫初(コツ一)〈入上〉」1ウ1

「劫量(コウリャウ)〈フ入平〉」2ウ3

「懷劫〈平フ入〉」6ウ3

「三劫門〈去上濁上〉」10オ6

「第三劫〈平濁上フ入濁〉」13オ4

「八六四二万十千劫(一一一一一シツ一
ノ一)〈入入平平○入濁上入〉」

15ウ7

勞

「不勞(一ルーセ)〈○去〉」16ウ7

「勞慮一室(ラウリヨイツシツ)
〈去上入〔上・入輕〕〉」22オ3

勅

「勅詔(チヨクセウ)〈入平輕濁〉

玄ハ詔〈去濁〉□」19ウ5

動

「不動地〈上平濁○〉」8オ2

「六反振動〈入平平平濁〉南都興福寺ニ
ハ ロツトツメテ云也」8ウ2

「動執生疑〈平濁フ入去上濁〉玄同」
9ウ1

「身分挙動〈去平濁上平濁〉」11ウ5

「頻申奮動(ヒンシン一一)〈上濁上平
平輕〉」※〈平輕〉「カル」19オ3

「頻申奮動〈上上平平濁〉玄一」19オ6

務

「寛信法務〈上平濁○平〉」21オ1

勝

「倍勝〈平濁去〉」5ウ6

「拳勝為論〈○平○上〉」8ウ7

「不勝計〈○去平濁〉去イツモ此也」

※〈平濁〉「ニコル」10オ7

「勝義生菩薩〈平平濁去上濁○〉」18オ4

「勝劣懸隔(一一ケンカク)〈平入平入濁〉」
23オ3

「種性高勝(一一カウ一)

〈平平濁去平〉人名也」23オ5

勢

「勢力(セイ一)〈平入輕〉」

※〈入輕〉「カル」1ウ3

「難勢(ナンセイ)〈平平輕濁〉」

※〈平輕〉「カル」1ウ3

「兩勢〈上平〉」6オ3

「要文云 菩提心論云 無勢力〈上平入〉

廣増益〈平去入〉」7ウ3

「勢力〈平入輕〉」

※〈入輕〉「カル」17オ4

「兩勢〈平平〉玄一」22オ1

勸

「勸修寺(クワンシウシノ)〈上平濁平濁〉」

21オ1

〔2ウ〕

勿

「勿論(モチー)〈入平輕〉」

※〈入輕〉「カル」1オ4

〔2七〕

化

「適化(チャツケ)〈入平輕〉」

※〈平輕〉「スエル カル」4オ3

「反化身〈平平濁上〉」5オ2

「應化身〈平平上〉」5オ2

「化地部(ケチー)〈平平濁○〉」8オ6

「反化虚境〈平平濁上平〉」12オ3

「諸化霧(一一ノ一ヲ)〈○平平輕〉」

※〈平輕〉「カル」18オ3

「濕化四生(一一ノ一一)〈入平平去〉」

19オ7

北

「北山部(ホクセンー)〈入去○〉」8オ6

「南北兩寺〈上入濁○平濁〉」11ウ6

「南寺北寺〈去平濁入○〉

又云北寺〈入上濁〉」12オ5

「南寺北寺〈去平濁入○〉

又云北寺〈入上濁〉」12オ5

「南北〈上入〉」22オ1

〔2㊦〕

匠

「今時巧匠〈去上濁平去〉玄同」11ウ1

「四宗々匠(一一ノ一一)〈平上去平〉」

12ウ2

區

「區別也〈平入濁○〉古本云何菩薩」

17オ6

〔2十〕

十

「九十俱服〈上フ入濁上○〉

二教論ノ玄ノ説ニ有之」8ウ3

「此中十喩(一一シフー)〈平上フ入濁上〉」

8ウ3

「五言十心〈平濁去濁フ入濁去〉」9オ2

「十方淨嚴〈フ入濁去平濁上濁〉」9ウ3

「十五菩薩〈フ入濁上濁上濁○〉」10ウ5

「三乘共十地〈去上濁平濁フ入濁平濁〉」

11ウ6

「十慮手亡(一一一ハウス)〈フ入濁上平

上濁〉」※「ハウス〈上濁○上濁〉」

12ウ3

「五居十慮(一一シフリヨ)

〈平濁平フ入濁上〉」12ウ4

「十六重玄〈フ入濁入上濁上濁〉」12ウ4

「四重十重〈平平濁入濁平濁〉

玄同此□□名目也」12ウ6

「十方索多(一一ノ一一)〈入濁去○○〉」

14オ2

「以十綱衆毛撰(一一一ヲ一一ヲセツ)

〈○フ入濁去濁上上入〉」15オ1

「八六四二万十千劫(一一一一一シツ一

ノ一)〈入入平平○入濁上入〉」15ウ7

「十八空觀門〈フ入濁入上平去〉」17オ3

「五八十具戒〈上濁入フ入濁平濁○〉」

17オ3

「十法門(シツ一一)〈入濁フ入去〉」

18オ1

「十不善業〈入濁上平濁フ入濁〉」18オ6

「第十住心（一一ノ一一）〈平濁フ入濁平濁去〉此時計第ノ字平声也 玄云第十〈フ入濁〉ナト、云時皆第ハ去声ナリ 又云只一ツ第〈平〉ト云事有之 云云」18ウ2

「第十住心（一一ノ一一）〈平濁フ入濁平濁去〉此時計第ノ字平声也 玄云第十〈フ入濁〉ナト、云時皆第ハ去声ナリ 又云只一ツ第〈平〉ト云事有之 云云」18ウ2

「三十二種因海〈去フ入濁平平去上〉玄同」23オ5

千

「千問一〈去上入〉」11オ7

「五千上憊〈平濁平平去〉」11ウ6

「千草万木〈平上去濁〔上濁・入濁〕〉」12ウ2

「三千世界〈去上濁平平〉玄義」13オ6

「八六四二万十千劫（一一一一一シツ一ノ一）〈入入平平〇入濁上入〉」15ウ7

半

「一言半句〈入上濁平平〉」16ウ5

卒

「卒尔（ソツ一）〈入平〉」※〈平〉「平」3オ5

南

「緝南（ケンナン）〈去上〉」5ウ3

「南北両寺〈上入濁〇平濁〉」11ウ6

「南寺北寺〈去平濁入〇〉」又云北寺〈入上濁〉」12オ5

「南都〈平上〉助（スケ）ノ得業（トクコフ）〈入フ入濁〉」21オ5

「南北〈上入〉」22オ1

〔2 ㇿ〕

印

「契印〈去濁平〉」7オ4

「秘密印璽（一一イン一）〈平入平上〉」11オ5

「字印形像〈平濁平去濁平濁〉」11ウ2

「傳法印可〈去濁フ入濁平平輕〉」※〈平輕〉「カル」11ウ5

「密印品所説也〈入平平濁平入輕〇〉」※〈入輕〉「カル」15オ5

「印璽（インシ）〈平上〉」19ウ3

「印俊〈平去〉躰日房」21オ6

「印（一ンスル）〈平〉」※「スル〈上上〉」21ウ4

「能印鳥（一一ノ一）〈去平平〉」21ウ4

「文殊讚印〈去上濁平平輕〉」※〈平輕〉「カル」22ウ8

即

「即文〈入上〉」1ウ3

「即中〈入上〉」1ウ4

「即假（ソツ一）〈入平〉」1ウ5

「即〇多字〈入上上平濁〉」9ウ4

「即滅〈入入〉音」14ウ4

「即三界處離三界處〈入去平濁平上上平濁平〉」15オ5

卵

「胎卵濕化四生（一一一一ノ一一）〈去上入平平去〉」19オ6

卷

「調卷〈平平〉」「テウクワン」7ウ5

「第三卷〈平濁上平濁〉」13オ4

〔2 ㇿ〕

厭 → 〔4 ㇿ〕 𪗇

〔2 ㇿ〕

去

「明來暗去〈平去平平〉玄同」9オ3

「亦無去來也〈〇上平上〇〉」16オ4

「過去〈[上・平][平・平軽]〉過去〈平平〉
 未來〈平去〉過來〈上平〉ノ相□〈去
 平濁〉 過未〈上平〉俱ニ大都此機徹
 ニヨム也」1ウ2

「過去〈[上・平][平・平軽]〉過去〈平平〉
 未來〈平去〉過來〈上平〉ノ相□〈去
 平濁〉 過未〈上平〉俱ニ大都此機徹
 ニヨム也」1ウ2

〔2又〕

双

「双標〈平上〉」1ウ5
 「質影双存〈入平平去濁〉」11ウ7

反

「反化身〈平平濁上〉」5オ2
 「反覆（一フク）〈去入〉」6ウ5
 「六反振動〈入平平平濁〉南都興福寺ニ
 ハ ロツトツメテ云也」8ウ2
 「反易生死〈平○上平新濁〉」11オ2
 「反化虚境〈平平濁上平〉」12オ3
 「縁照无漏反易〈去上濁上平平入〉」
 16オ3

「反易〈平入〉」16ウ2
 「心所反相（一一一ノ一）〈去上上○〉」
 17ウ1

「不反（スーセ）〈○去〉玄古同」
 ※「セ〈上濁〉」23ウ6

取

「取捨〈平平軽〉」6オ3
 「扱取〈入濁平〉」7オ2
 「拳一全取〈平入上濁平〉」8ウ6

受

「自受用身〈平濁平濁平上濁〉」4ウ7
 「他受用身〈○平濁平上濁〉」4ウ7
 「受三歸地〈平濁上上平濁〉」5オ5
 「長夜受苦〈去濁○平濁○〉」
 玄同普通□ニ聴聞スル也」14オ1

「受苦報（一一ノ一ニ）〈平濁平平軽〉」
 ※〈平軽〉「カル」16ウ5

〔3口〕

口

「開口發聲〈去平入上〉」9オ6

右

「左右三重（サウ一一）〈平平去上濁〉」
 11ウ1

可

「可知〈平上〉」7オ3
 「可如寫瓶〈平上上平〉玄同」
 ※「寫」の右に「寫〈上〉」9オ4
 「傳法印可〈去濁フ入濁平平軽〉」
 ※〈平軽〉「カル」11ウ5
 「所應可知法（一一一一ノ一）
 〈平去平上○〉」13オ7

「可如寫瓶〈平上上上〉」20オ1

「甚不可也〈○上上○〉」23オ5

句

「短三句（一ノ一一）〈上去平濁〉」
 10ウ1

「長三句〈上去平濁〉」10ウ2

「一言半句〈入上濁平平〉」16ウ5

古

「古今（ココン）〈平去〉」7ウ3
 「新古合成〈○平フ入濁去濁〉玄同」
 14ウ3

「温古（ウン一）〈平軽平〉」

※〈平軽〉「カル」20オ6

「終古（シウコ）〈○平〉摩空同」22オ2

「為令追方終古〈○○上上去上〉」
 ※〈去〉「スム」23ウ2

号

「題号〈去濁平〉」6オ1

史

「官人時史者（一一一シモノハ）
 〈去上○上上〉」19オ8

- 向
「向下方便〈平平濁去平濁〉」9オ3
「向上方便〈平平濁上平濁〉」9オ3
- 合
「會合〈去フ入濁〉」3ウ2
「結合〈入上濁〉 結合〈入輕フ入濁〉」
6ウ4
「結合〈入上濁〉 結合〈入輕フ入濁〉」
6ウ4
「合宿際光(カツシユクノサイハヒカリ)
〈入濁入平輕○〉」
※〈平輕〉「カル」10ウ6
「新古合成〈○平フ入濁去濁〉玄同」
14ウ3
「五衆和合有人法
〈平濁平上フ入濁平○フ入〉」14ウ6
「五衆和合有人法
〈上濁上上フ入濁○○○〉」14ウ7
「故以相況結合〈平平平去入上濁〉
結合〈入フ入濁〉 玄義」18オ5
「故以相況結合〈平平平去入上濁〉
結合〈入フ入濁〉 玄義」18オ5
「和合未和合〈上フ入濁平上フ入濁〉
玄同」18ウ1
「和合未和合〈上フ入濁平上フ入濁〉
玄同」18ウ1
「□合(一カフ)〈去フ入濁〉」19オ8
- 同
「義同〈平濁上濁〉」2オ4
「一同〈入平濁〉」2ウ1
「例同〈平上濁〉」3オ6
「終同〈平濁上濁〉」
※「同」「聲去」4ウ2
「雷同〈平上濁〉 備同〈平去濁〉古本」
6オ4
「雷同〈平上濁〉 備同〈平去濁〉古本」
6オ4
「等同流類〈平去濁上平〉」8ウ1
- 「階次不同〈○平上上濁〉」9ウ1
「竒同羅漢(一トウー)〈上上上平〉」
11オ2
「病藥同〈平濁入上〉第七卷 藥病同
此ハ□□□ノ名目也」13ウ2
「須陀會天苻同身(————ノ)ノ」
〈上上濁平上平上○〉」15オ8
「同一蓮花〈去濁入去上濁〉」16ウ4
「知緣相同(————ノ)
〈上[上・フ入]平上濁〉」17ウ3
「同〈上濁〉」18ウ5
「同日(トウシツ)〈平輕入濁〉」
※〈平輕〉「カル」19ウ4
「同空純色〈去濁上[上濁・去濁]入〉」
22ウ5
「會異歸同〈平平上上濁〉」23オ3
- 名
「別名〈入濁上〉」1オ6
「淺名〈平上〉」1オ7
「列名〈入上〉」1オ7
「名言〈去○〉」2オ7
「二名〈平上〉」2オ7
「梵名〈平濁上〉玄同 事相ニ梵ト云事有
之也」2ウ6
「自名〈平濁上〉」4オ5
「都名〈上上〉」「玄□□□□時」7オ7
「都名〈上平〉摩尼」7オ7
「名聞〈去上〉」7ウ3
「發揮名躰(ハツーシテ——ヲ)〈入平輕
去平〉」※〈平輕〉「カル」12ウ1
「名官賤宝二解(————ノ)ノ」
〈去平輕去濁平○○〉」
※〈平輕〉「カル」15ウ3
- 吒
「阿迦尼吒天〈上上上上上〉玄同 十一月
十七□ノ問申也」5オ4

含

「能含〈去上濁〉玄云長云片口説云
能含〈上上濁〉所含〈平去濁〉」
1ウ3
「能含〈去上濁〉玄云長云片口説云
能含〈上上濁〉所含〈平去濁〉」
1ウ3
「能含〈去上濁〉玄云長云片口説云
能含〈上上濁〉所含〈平去濁〉」
1ウ3

「所含〈平去濁〉」1ウ4
「含容(カンヨウス)〈去濁上〉」2オ5
「斯庵含地(一一コン一)〈平上濁上濁
平濁〉」5オ5
「阿那含地〈平平去濁平濁〉已下同之」
5オ6

「能含所含〈上上濁平去濁〉玄云長此時
ハイツモ能ト上聲ニ被仰」9ウ5
「能含所含〈上上濁平去濁〉玄云長此時
ハイツモ能ト上聲ニ被仰」9ウ5

君

「万國君長(一一クン一)
〈去濁[上・フ入軽]平軽上〉」
※〈平軽)「カル」15ウ5

呉

「呉殷(コイン)〈平濁○〉」19ウ8

呵

「彈呵(タンカ)〈上上〉」5ウ5

呼

「霍霍呼〈入入平〉」16オ7

和

「和雜□□〈平フ入濁○○〉」3オ3
「和合共成(一一クウ一)〈上○平濁去濁〉」
9ウ1
「五衆和合有人法
〈平濁平上フ入濁平○フ入〉」14ウ6

「五衆和合有人法

〈上濁上上フ入濁○○〉」14ウ7
「和合未和合〈上フ入濁平上フ入濁〉
玄同」18ウ1
「和合未和合〈上フ入濁平上フ入濁〉
玄同」18ウ1

咸

「咸着衆機〈去濁入濁上上濁〉」9オ7

品

「元品(クワンホン)〈去平濁〉」
※〈平濁)「ニコル」7オ3
「品數〈平入〉」7ウ5
「密印品所説也〈入平平濁平入軽○〉」
※〈入軽)「カル」15オ5
「上品〈平濁平〉中生〈去上濁〉上生
〈平濁去〉下生〈平濁去〉」24オ3
「中品〈去平濁〉上生〈平濁去〉中生
〈去上濁〉下生〈平濁去〉」24オ3
「下品〈平濁平〉上生〈平濁去〉下生
〈平濁去〉中生〈去上濁〉」24オ3

唱

「當唱〈平上〉」21ウ8
「生(滅)初唱〈去入上上〉」22ウ6

問

「難問〈平平軽)」21ウ7
「五重問答(一一ノータフ)
〈上濁上濁平入〉」24オ4

唯

「唯修生〈去上上〉」10ウ5
「唯本有〈去平平〉」10ウ6
「唯本有〈去平○〉」10ウ7
「唯影無本〈去平上平〉」11ウ7
「五重唯識〈平濁上濁上入〉」13オ7
「五重唯識(一一ノ一一)〈平濁上濁去入〉」
13オ7
「唯本有〈去平平〉玄同」14ウ2
「唯里非事〈去平上平濁〉」24オ5
「唯事非理〈去平濁上上〉」24オ5

- 喜 「(華嚴) 三昧〈去上濁上濁平〉」 12 ウ 3
 「歡喜地〈去平濁平濁〉」 8 オ 1
 「快喜〈平平〉□□房」 21 オ 7
- 喧 「還成喧乱(——クワンラン)
 〈去濁上濁平平〉」 22 ウ 5
- 善 「善心〈平濁去〉善心相續ト云ハ贊也
 空云長成被仰云々」
 ※〈去〉「スム」 6 ウ 4
 「善慧地〈平濁平○〉」 8 オ 3
 「善種八心(——ノ——)〈平濁平濁○去〉
 古本」 13 ウ 1
 「十不善業〈入濁上平濁フ入濁〉」 18 オ 6
 「疑心修善人(——ノ——)
 〈上濁上上平濁去〉」 19 オ 5
- 喩 「喩頭〈上平〉」 6 ウ 6
 「此中十喩(——シフー)〈平上フ入濁上〉」
 8 ウ 3
 「喩頭三性(——ノ——ヲ)〈上平去平濁〉」
 10 ウ 2
 「宗因喩(シウーユ)〈去上上〉」 13 オ 2
 「因喩(インユ)〈○上〉」 13 オ 2
 「三喩〈○平〉」 15 オ 2
 「金剛喩三昧〈去上濁平上平〉」 18 オ 5
- 嘉 「群機嘉會〈去濁上上平〉玄同」 13 オ 5
- 器 「轉王宝器(——ノ——)〈去上平上〉」
 9 ウ 5
- 嚴 「莊嚴三昧〈去上濁上濁平〉」 19 オ 5
 「仏莊嚴藏〈入濁去上濁平濁〉佛□□藏
 〈○○○平濁〉ヨムコエ此ヒ、キ也」
 9 オ 7
 「十方淨嚴〈フ入濁去平濁上濁〉」 9 ウ 3
- 「(華嚴) 三昧〈去上濁上濁平〉」 12 ウ 3
 「有嚴〈平去濁〉覺信房」 21 オ 3
- 〔3□〕
- 四 「四生〈平去〉」 3 ウ 6
 「四階(シカイ)〈平去〉」 4 オ 5
 「四身〈平去〉イツモ此ヨム也 四方配立
 准也 此ハ摩尼義也」
 ※〈去〉「去」 4 ウ 6
 「四種身〈平平上〉玄」 4 ウ 7
 「四智轉得〈平平平入濁〉」 9 ウ 7
 「第四重〈○平上濁〉」 11 ウ 5
 「住持四万(——ノ——)〈平濁上濁平去〉」
 12 オ 3
 「治四顛例〈上濁平去平〉」 12 オ 3
 「四宗々匠(——ノ——)〈平上去平〉」
 12 ウ 2
 「四智轉得〈平平平入輕濁〉」 12 ウ 2
 「四伴侶(一ハンリヨ)〈平平濁上〉」
 12 ウ 3
 「四重十重〈平平濁入濁平濁〉
 玄同此□□名目也」 12 ウ 6
 「四禪八定〈平去濁入平濁〉」 14 ウ 2
 「八六四二万十千劫(——ノ——シツ
 ノー)〈入入平平○入濁上入〉」
 15 ウ 7
 「愛慢為四親近(——メ——)
 〈平去○平去平濁〉」 16 ウ 6
 「四攝法方便〈平フ入フ入濁去平濁〉」
 17 オ 2
 「四万所表万タラ(——ノ——)
 〈平去平上去上濁上〉」 17 オ 5
 「濕化四生(——ノ——)〈入平平去〉」
 19 オ 7
 「長時四相(——ノ——)〈去濁上濁平平〉」
 22 ウ 4

「短時四相(一一ノ一一)〈上上濁平平〉」
22 ウ 5

「四八一階(一一イツカイ)〈平入入去〉」
22 ウ 7

因

「因便〈去平濁〉」1 ウ 7

「苦因〈平去〉」2 ウ 4

「無因生(ムインー)〈上上上濁〉」5 ウ 2

「宗因喩(シウーユ)〈去上上〉」13 オ 2

「正被教因人(一一一ノ一一)
〈平平平去上〉」15 オ 7

「三十二種因海〈去フ入濁平平去上〉
玄同」23 オ 5

「自果親因縁(一一ノ一一一)
〈平濁平去上上〉」23 ウ 4

困

「能困饒〈去上平〉」12 ウ 4

「所困饒〈平上平〉」12 ウ 4

國(国)

「國內〈入平〉」3 ウ 2

「還來穢國〈去濁上上入〉」12 ウ 4

「王臣相寸國〈去平去平濁入〉」15 オ 2

「万國君長(一一クン一)
〈去濁[上・入輕]平輕上〉
※〈平輕〉「カル」15 ウ 5

「一朝国師(一一一シ)〈入去入〇〉」
23 オ 1

圓

「圓宗〈去上濁〉」※〈上濁〉「ニコル」
4 オ 7

「圓足〈去入濁〉」7 オ 7

「蔵通別圓〈平濁去入濁去〉」10 ウ 1

「長短方圓〈去濁上去上〉玄同」13 ウ 7

「果輪圓足(一リン一一)〈平去去〇〉」
14 オ 3

「性淨圓明之三點(一一一一一一ノ)
〈平平濁去上〇去平濁〉」15 オ 6

「理圓〈平去〉」17 オ 8

「通別圓□〈去〇上〇〉」18 ウ 1

「圓珎〈去平〉」20 オ 1

「圓良房〈去平〇〉」21 オ 4

「頼圓〈平去〉任教房〈平平〇〉」21 オ 6

「如圓房〈上上〇〉」21 オ 6

〔3 土〕

土

「穢土草庵(一一ノ一一)〈平平濁平上〉」
10 ウ 3

「雨露水土〈上平平平濁〉」17 ウ 1

「穢土草庵(一一ノ一アン)〈平平濁上〇〉」
19 オ 4

圭

「圭峯(ケイホウ)〈上平〉」20 オ 7

在

「自在〈平濁平濁〉」5 ウ 1

「自在宮中〈平平濁上〇〉」8 ウ 7

「大自在宮中〈平濁平濁平濁上〇〉玄同」
8 ウ 7

「延促自在〈平入濁平濁平濁〉」9 オ 4

「此准在人(一一一一ノ)〈平平濁平平濁〉」
16 ウ 1

「那伽行在定等(一一一一一一ノ)
〈〇上濁上濁上濁上濁〇〉覽佛□」

23 ウ 2

地

「登地〈去平濁〉」※〈去〉「去」1 オ 7

「地平〈平濁上〉」2 オ 5

「支佛地〈上入濁平濁〉」5 オ 5

「受三歸地〈平濁上上平濁〉」5 オ 5

「斯陀含地(一一コン一)
〈平上濁上濁平濁〉」5 オ 5

「八人地(ハチニンチ)〈入平平濁〉」
5 オ 5

「須陀洹地〈上上濁上平濁〉已下同之」
5 オ 5

「学信戒地〈入濁平平平濁〉」5オ6

「阿那含地〈平平去濁平濁〉已下同之」

5オ6

「乾恵地〈平平平濁〉」5オ6

「歡喜地〈去平濁平濁〉」8オ1

「化地部(ケチー)〈平平濁○〉」8オ6

「天殊地別〈平上平濁入濁〉殊 玄義
或人田舎モ□殊〈上〉ト云也」9オ4

「聲聞地〈去上平濁〉」10オ3

「支仏地〈上入濁平濁〉」10オ5

「地涌菩薩(一一ノ一一)〈平濁去上濁○〉」

10オ6

「大普賢地〈平濁平去濁平濁〉」10ウ5

「普照曜地〈上上○平濁〉」10ウ7

「地前地上〈平濁上濁平濁平濁〉」11オ3

「地前地上〈平濁上濁平濁平濁〉」11オ3

「三乗共十地〈去上濁平濁フ入濁平濁〉」

11ウ6

「乾恵地〈平平平濁〉」11ウ6

「未至地〈平上平濁〉」12ウ7

「聖地〈○平輕濁〉」※〈平輕濁〉「カル」

19ウ5

垢

「離垢〈上平〉」8オ1

「垢穢拭(一一ヲノコヘハ)〈平上○〉」

10オ7

「本來清浄離垢清浄也〈平去上○上平上
平濁○〉長本同之」15オ4

城

「踰城(ユシヤウ)〈上上濁〉」22オ1

「智處城〈平平去濁〉」22ウ3

域

「邊域(ヘンイキ)〈去上〉」2ウ7

基

「基本(キー)〈上平〉」18オ1

執

「執空〈フ入上〉」3オ6

「僻執〈○フ入〉依據カル□□也」4オ1

「動執生疑〈平濁フ入去上濁〉玄同」

9ウ1

「二執二死〈平フ入平平輕〉一ツ吋ハ
一死」※〈平輕〉「カル」11オ1

「妄執分別〈平フ入濁上入濁〉」11オ7

埵

「金剛薩埵(一一サタ)〈去上濁入上〉」

10ウ6

堂

「一堂九間〈入上濁上上〉」22ウ7

堪

「堪能〈去上〉ナリ」2ウ6

「堪文〈平上〉玄同」4ウ2

場

「會場(エー)〈平去濁〉」1ウ1

塔

「鐵塔中〈入フ入上〉」※〈上〉「カル」

19ウ3

報

「報身〈平去〉」5オ2

「受苦報(一一ノ一ニ)〈平濁平平輕〉」

※〈平輕〉「カル」16ウ5

境

「定境〈平濁入〉」8ウ5

「反化虚境〈平平濁上平〉」12オ3

「二智境界(一一ノ一一)〈平平平平濁〉」

12オ4

「殊特境界(一一ノ一一)〈上上濁平

平輕濁〉」※〈平輕濁〉「カル」12オ5

「意識長境(一一ノ一一)〈○○去濁平〉」

17オ4

「觸境(ソツー)〈入平〉空義 五字能造」

17オ6

「觸境隨一(ソクーノ一一)

〈入平去濁入〉玄義」17オ7

「對着外境(一チヤク一一ニ)〈平入濁

平濁平輕〉□同」18オ4

塵

「遺塵(イチン)〈平去濁〉此ハ空一指心抄ノ時仰ラル、也」6ウ3
 「塵道世界〈去濁〇平平〉」11オ7
 「一塵一法(―――ホフ)〈〇去濁入フ入〉」12オ6
 「微塵許法(―――ノ一)〈上上濁平〇〉」12ウ6
 「微塵許(――コ)〈上上濁平〉」13オ5
 「八万塵勞〈〇〇去濁〇〉」14オ4

増

「増長〈去濁平濁〉」1ウ6
 「増益〈去入〉」
 ※〈去入〉それぞれに「スム」7オ4
 「増益〈去濁入〉世言ノ名目ノ時ハ尔也要文云 菩提心論云 無勢力〈上平入〉廣増益〈平去入〉」7ウ3
 「世言ノ名目ノ時ハ尔也 要文云 菩提心論云 無勢力〈上平入〉廣増益〈平去入〉」7ウ3
 「智増菩薩〈平去濁上濁〇〉」10ウ1
 「悲増菩薩(――ノ――)〈上上濁〇〇〉」10ウ1
 「明増加□(一ノ――ニーフ)〈上去濁上〇〉」10ウ5
 「増益損減〈去濁入平平濁〉増〈去〉スム事相ノ時」※「増益一空同」、「損減一玄同」13ウ1
 「有増益(―――スル事)〈〇去濁入〉」23ウ5

壁

「墻壁遠方(シヤウヘキ――)〈去[上・入軽]平去〉」12ウ2

墻

「墻壁遠方(シヤウヘキ――)〈去[上・入軽]平去〉」12ウ2

壑

「壑虚無物(カツ――ノ)〈入上上入〉」17ウ3

〔3士〕

士

「寒所現梵士(カン――ノ――)〈平平平濁平濁平軽濁〉」
 ※〈平軽濁〉「カル」16ウ5

〔3久〕

冬

「春夏秋冬(シユン――シフトウ)〈去上平上〉」19オ2

夏

「一夏九旬〈入上濁上上濁〉」12ウ5
 「春夏秋冬(シユン――シフトウ)〈去上平上〉」19オ2

〔3夕〕

外

「外三院〈平濁去平〉」10オ4
 「出居外朝〈入上去濁平〉」11ウ2
 「外仙〈平濁平〉三業」16オ6
 「對着外境(一チヤク――ニ)〈平入濁平濁平軽〉玄同」18オ4

多

「多端(一タン)〈上上〉」3オ7
 「索多〈入上〉」7オ6
 「多途(タツ)〈上平濁〉上平ノ間未決之」7ウ4
 「多聞部〈上上〇〉」8オ4
 「制多山部(セイタセン一)〈〇上上〇〉」8オ5
 「権多実少(コンタシツセウ)〈去濁上入濁平〉」9ウ3
 「即□多字〈入上上平濁〉」9ウ4
 「義門多途〈平濁去上上〉玄同 長享二正月十七」14ウ5

「衆多十法門(――ノシツ――)
 〈上上入濁フ入去〉」18オ1

「干栗多抄(一リタセウ)〈平平平濁上〉」
 19オ5

「掬多(キクタ)〈入上〉」19ウ4

夜

「晦夜(マイヤ)〈去上〉」6オ5

「長夜〈去濁上〉玄同」7オ6

「後夜以清〈平濁平平平軽濁〉」
 ※〈平軽濁〉「カル」10ウ4

「後夜明(――ノ一)〈平濁平上〉」
 10ウ7

〔3大〕

「大略(タイリヤク)〈去上〉」1ウ1

「大途〈去平〉玄同 都同之」1ウ6

「大底〈去上〉」2オ5

「大體〈去上〉」3ウ7

「大空(タイクウ)〈去上〉」4オ6

「大龍(一リウ)〈平濁去〉」6オ1

「大衆部〈平濁平〇〉」8オ5

「六大普遍〈入平濁平平〉玄同 不〇替也」
 8ウ5

「普遍六大(――ノ――)〈平平入平軽濁〉」
 ※〈平軽濁〉「カル」8ウ6

「大自在宮中〈平濁平濁平濁上〇〉玄同」
 8ウ7

「三大門〈去上新濁上〉」10オ6

「大普賢地〈平濁平去濁平濁〉」10ウ5

「十六大生〈〇〇平濁〇〉」11オ1

「功業竅大(クウコフサイタイ)
 〈去フ入濁去平濁〉」11オ3

「釋此該大小〈〇平去濁平濁平〉ト
 〈平軽〉」※〈平軽〉「カル」16オ3

「大乘了義經〈平濁去濁平平濁去〉」
 18オ4

「大智門(――ノ一)〈平濁平〇〉」
 19オ8

「大廣智三蔵〈平濁平平上平〉」20オ7

「大幻謗(――ノソシリ)〈平濁平濁〇〉」
 22オ1

太

「太虚空(タコクウ)〈平濁上上〉」

11ウ2

天

「廣果天〈平平濁上〉余ハ皆如常也」

5オ3

「無雲天〈上上上濁〉」5オ3

「梵補天(ホンフ)〈平濁平濁上〉」
 ※「フ ニコル」5オ3

「色天〈入去〉」5オ3

「阿迦尼吒天〈上上上上上〉玄同 十一月
 十七〇ノ間申也」5オ4

「本天〈平去〉」6オ3

「天平〈平平濁〉歟」8オ1

「天殊地別〈平上平濁入濁〉殊 玄義
 或人田舎モ〇殊〈上〉ト云也」9オ4

「除疑天女〈上濁上濁上平〉」11ウ4

「諸天修ラ〈〇上〇上〉」15オ1

「須陀會天苾刍身(―――ノ一)
 〈上上濁平上平上〇〉」15オ8

「天下(一カニ)〈平上濁〉」19オ6

「天女〈去平〉」23オ6

「天退入胎生胎下生
 〈去平入去入去平濁去〉」24オ2

夫

「愚夫〈上上濁〉」3オ7

「為凡夫亦兩一(―――ノ一)
 〈〇去濁上濁入〇[平・入]〉」14ウ7

奇

「奇背生死人(―――ノ一)
 〈上上去平濁去〉」17オ7

契

「契當〈平平〉依所當ヲカルニヨム也」

4オ2

「契印〈去濁平〉」7オ4

「契契〈去濁去濁〉」7オ4

- 「契契〈去濁去濁〉」7オ4
奏
 「奏状〈平去濁〉」2オ6
奚
 「奚胤部(ケイインー)〈去上○〉」8オ5
奥
 「奥義〈去平濁〉」2ウ6
 「奥符〈平上〉」3ウ7
 「人法奥符(ーノワウフ)
 〈去フ入濁平上〉」9ウ2
 「深甚奥肯(ーノー)〈平濁去濁去上〉」
 12ウ3
奢
 「鉢羅奢佉(ハラシヤキヤ)〈上上上上〉」
 5ウ3
奪
 「鹿苦映奪(ーエイタツセラレ)
 〈○平去入濁〉」16ウ3
奮
 「頻申奮動(ヒンシンー)
 〈上濁上平平輕濁〉」
 ※〈平輕濁〉「カル」19オ3
 「頻申奮動〈上上平平濁〉玄一」19オ6
 〔3女〕
女
 「除疑天女〈上濁上濁上平〉」11ウ4
 「男女二根〈去平平去〉」16ウ7
 「天女〈去平〉」23オ5
好
 「好思歷然〈平上入去〉」9オ2
如
 「可如寫瓶〈平上上上〉玄義」
 ※「寫」の右に「寫〈上〉」9オ4
 「本性如然義(ーノー)
 〈平平濁上平濁○〉」9ウ6
 「如幻虛假(一ケンコケ)〈上平濁上○〉」
 11オ3
 「如來頂相〈上上平平〉」11オ6
 「重如月殿〈去濁上入濁去濁〉」13ウ2
 「非真如外(一スーニ)〈○去上○〉」
 14ウ4
 「五點五智如來(ーノー)
 〈上濁平平濁平上上〉」16ウ3
 「可如寫瓶〈平上上上〉」20オ1
 「如願〈上平濁〉」20ウ1
 「如圓房〈上上○〉」21オ6
 「如願〈上平濁〉」21ウ1
 「如聾如盲〈上上上上〉玄一」22オ4
 「如聾如盲〈上上上上〉玄一」22オ4
妄
 「妄執分別〈平フ入濁上入濁〉」11オ7
 「成妄覺躄(ーノー)〈去濁平入平輕〉」
 ※〈平輕〉「カル」23オ7
妙
 「奇妙(キヘウ)〈上平濁〉」4オ4
妍
 「妍媼(ケンシ)〈平平〉」4オ6
始
 「始別〈平入濁〉」4ウ3
 「無始串習(ーケンシフ)〈上平平○〉」
 9ウ1
 「始覺修成〈平入上去濁〉」22オ5
 「始覺情有〈平入上濁平〉」22ウ2
 「始覺情有〈上上上平〉」22ウ3
婆
 「薄伽婆〈○○平濁〉」7ウ7
 「迦葉婆佛〈上上上濁入濁〉玄同」
 14オ4
 「婆伽婆(ハクカハ)〈○○上濁〉」14ウ2
 「婆梨〈平平〉此二字如口傳也」22オ2
 「婆藪〈上濁上〉」22オ2
媼
 「妍媼(ケンシ)〈平平〉」4オ6

〔3子〕

子

「若提子(ニヤタイー)〈平去濁平〉」
5ウ1
「種子熏〈平平濁上濁〉」14オ6
「新熏種子〈去上濁平平濁〉玄同」
14ウ3
「□愛子悲(□ウセンカーーノーヲ)
〈○平平上〉」17ウ6
「長水子瓚(一一ノシサン)〈平上上平〉」
20オ5
「麁子(ツシ)〈上上〉」21ウ8
「種子熏義(一一一ノ一)〈平平濁上平濁〉」
23ウ3

字

「傍字〈去平濁〉此玄ノ義」6オ6
「字印形像〈平濁平去濁平濁〉」11ウ2
「不依文字位也〈上上上平濁○○〉」
16ウ1
「満字之教〈平平濁○平〉」16ウ6
「字事随积二門〈上濁平濁去濁入○○〉
古同」23ウ7

存

「質影双存〈入平平去濁〉」11ウ7
「□虚存實識〈○上上濁入濁入〉」15オ5
「学者存知(一一ノ一一)〈○○去濁上〉
玄一」22オ4

学

「学信戒地〈入濁平平平濁〉」5オ6
「学徒〈入濁平〉玄同」7ウ4

孫

「孫第(ソソテイ)〈平上〉」19ウ3

〔3宀〕

安

「安寧〈平去〉」3ウ7
「自安立(一一リウ)〈平濁平入軽〉」
※〈入軽〉「カル」12オ4

「安然〈平去〉」20オ7

宋

「宋訳法護(一一ノ一一)〈平入フ入平濁〉」
22ウ8

官

「弁官〈平濁平〉」3ウ4
「名官賤宝二解(一一一一ノ一一)
〈去平軽去濁平○○〉」
※〈平軽〉「カル」15ウ3
「官人時史者(一一一シモノハ)
〈去上○上上〉」19オ8

宜 → 〔2宀〕 宜

実(實)

「衆実〈○入濁〉」2オ6
「情実〈上濁入濁〉」3ウ2
「至実(シシツ)〈上入濁〉」4オ5
「権多実少(コンタシツセウ)
〈去濁上入濁平〉」9ウ3
「実我実法〈入濁平濁入濁フ入〉」12オ4
「実我実法〈入濁平濁入濁フ入〉」12オ4
「□虚存実識〈平上上濁入濁入〉」15オ5
「実有情(一一シヤウヲ)
〈入濁平平軽濁〉」
※〈平軽〉「カル」16オ7
「真実有(シンシチウナラハ)〈去入濁平〉」
18オ7

「臺実〈上濁○〉」21ウ5

「実悟房〈入濁平濁○〉」21オ7

「従権入実〈去濁上濁フ入入軽濁〉」
※〈入軽濁〉「カル」22ウ6

「□実徳〈○入軽濁入軽濁〉」23オ6

宗

「儒宗〈平濁上〉玄同」2オ4

「道宗〈平去〉」2オ4

「宗仰〈去平濁〉」3ウ3

「能宗〈去上〉」3ウ5

「能宗〈去上濁〉」3ウ6

「所宗〈平去〉」3ウ6

「圓宗〈去上濁〉」

※〈上濁〉「ニコル」4オ7

「道宗自然(一一ノ一一)〈平濁去平濁去〉」

8オ7

「宗家高断(一一ノ一一)〈去上濁平上〉」

9オ5

「今經宗〈○去上濁〉」10オ4

「宗通用(シウツウノ一)〈去上平〉」

10オ6

「四宗々匠(一一ノ一一)〈平上去平〉」

12ウ2

「四宗々匠(一一ノ一一)〈平上去平〉」

12ウ2

「宗因喩(シウーユ)〈去上上〉」13オ2

「出宗通用(一テシウーニ)

〈○去上平輕〉」16オ1

「宗趣息患(一一ト一一ヲ)〈去上入平〉」

16オ6

「禪宗〈去濁上濁〉 宗〈上〉スム 玄義」

20ウ2

「禪宗〈去濁上濁〉 宗〈上〉スム 玄義」

20ウ2

「宗密〈去入〉ト云□宗也」※〈去〉「去」

21オ1

「終南山宗密(一一一ノシユ一)

〈○○○上入〉此寺不共□」21オ2

「宗親(ソウシン)〈平平輕〉」21オ4

「宗俊〈平去〉」21ウ1

「禪宗〈去濁上濁〉」21ウ6

定

「意識定境(一一ノ一一)〈平入平濁平〉」

8ウ5

「四禪八定〈平去濁入平濁〉」14ウ2

「定繁星(一一ノ一)〈平濁[平濁・

去濁]○〉」23オ1

「定繁星守(一一ノ一一)〈上濁○○〉」

24ウ1

宝

「五宝〈平濁上濁〉」6ウ4

「金剛宝蔵〈去上濁平平濁〉玄云略題ノ
時計如此也 論義時ハ金剛宝蔵〈去上
濁平平輕濁〉也」

※〈平輕〉「カル」9ウ2

「金剛宝蔵〈去上濁平平濁〉玄云略題ノ
時計如此也 論義時ハ金剛宝蔵〈去上
濁平平輕濁〉也」

※〈平輕〉「カル」9ウ2

「轉玉宝器(一一ノ一一ノ)〈去上平上〉」

9ウ5

「東方宝幢佛〈去上濁平去濁○〉

事〈平輕〉也 真〈去〉也」

※〈平輕〉「スユル」14ウ8

「名官賤宝二解(一一一一ノ一一)

〈去平輕去濁平○○〉」

※〈平輕〉「カル」15ウ3

「宝師(ホウシ)〈上上濁〉古本如此」

20ウ3

「醍醐聖宝(一一ノ一一)〈○○平上濁〉」

21オ1

宦

「宦寮(クワンリヤウ)〈平平輕〉」

※〈平輕〉「カル」3ウ2

室

「勞慮一室(ラウリヨイツシツ)

〈去上入〔上・入輕〕〉」22オ3

宣

「擬宣〈上濁上濁〉」5ウ5

家

「宗家高断(一一ノ一一)〈去上濁平上〉」

9オ5

「三論家〈去平上濁〉」20ウ1

「三論家〈去平上濁〉」22ウ6

宮

「仙宮〈平上濁〉玄同」7ウ2

「自在宮中〈平平濁上○〉」8ウ7

「大自在宮中〈平濁平濁平濁上○〉玄同」

8ウ7

宰

「主宰〈平平〉」15オ3

容

「含容(カンヨウス)〈去濁上〉」2オ5

寄

「寄當〈上平〉」「玄同」6ウ5

宿

「合宿際光(カツシユクノサイハヒカリ)
〈入濁入平輕○〉」

※〈平輕〉「カル」10ウ6

密

「密經〈入去〉」1ウ2

「密林山部〈入去上○〉」8オ4

「顕淺密深〈平平入去濁〉」9オ1

「秘密印璽(——インー)〈平入平上〉」

11オ5

「密印品所説也〈入平平濁平入輕○〉」

※〈入輕〉「カル」15オ5

「三密〈去入〉」17オ5

「宗密〈去入〉ト云□宗也」※〈去〉「去」

21オ1

「終南山宗密(——ノシユー)

〈○○○上入〉此寺不共□」21オ2

取

「功業取大(クウコフサイタイ)

〈去フ入濁去平濁〉」11オ3

寒

「淺機寒氷寒氷(——ノ——)

〈平上去上上上〉」16オ5

「淺機寒氷寒氷(——ノ——)

〈平上去上上上〉」16オ5

「寒所現梵土(カン——ノ——)

〈平平平濁平濁平輕濁〉」

※〈平輕濁〉「カル」16ウ5

富

「貴賤貧富(——フ)〈平平平平〉玄同
潤業潤生ニ聞也」14オ2

寛

「寛信〈上平濁〉小□義」20ウ7

「勸修寺寛信法務(クワンシウシノ

——)〈上平濁平濁上平濁○平〉」

21オ1

寧

「安寧〈平去〉」3ウ7

寮

「宦寮(クワンリヤウ)〈平平輕〉」

※〈平輕〉「カル」3ウ2

寫

「可如寫瓶〈平上上上〉玄義」

※「寫」の右に「寫〈上〉」9オ4

〔3寸〕

寸

「相寸〈去平濁〉」1ウ5

寺

「南北兩寺〈上入濁○平濁〉」11ウ6

「南寺北寺〈去平濁入○〉

又云北寺〈入上濁〉」12オ5

「南寺北寺〈去平濁入○〉

又云北寺〈入上濁〉」12オ5

「勸修寺寛信法務(クワンシウシノー)

〈上平濁平濁上平濁○平〉」21オ1

「貞觀寺(チヤウ——)〈平濁平濁平濁〉

□信〈入平〉摩蓮 玄同」21ウ1

導

「障導乃導〈平平濁○平〉」14オ6

「障導乃導〈平平濁○平〉」14オ7

「□導乃導(○○○平濁)玄云障導寛狡
ノ論義ノ名目必□假名ヲ讀也云々」

14オ7

尅

「尅論〈入去〉或時又論〈平輕〉ト
カル聞ル也 玄義」1オ4
「尅性〈入平輕〉スレハ」
※〈平輕〉「カル」2オ4
「躰尅性(一ニ一一)〈○入平輕〉スレハ」
※〈平輕〉「カル」10オ7

專

「專求自利〈平上濁平濁平〉」13ウ3
「專求自利〈去上濁平濁平〉玄同 菩提
心論時間」14オ4

尊

「□藥ノ諸尊〈去入上上〉正所説〈平平
入輕〉」※〈入輕〉「カル」12ウ5
「尊特相海身(一トク一一ノ一)
〈去入濁平上去〉」19オ3

對

「對虚(一コ)〈平輕上〉キヨニシテ」
3ウ1
「形對〈去濁平〉尔捨無ニ□□□云々」
7ウ6
「對句成(タイクシヤウ)〈平○上濁〉」
12ウ5
「對着外境(一チヤク一一ニ)
〈平入濁平濁平輕〉□同」18オ4

〔3小〕

小

「小龍〈平去〉」6オ1
「小果〈平平輕〉」6オ7
「小法〈平入輕〉空云」
※〈入輕〉「カル」「スム」6ウ2
「釋此該大小〈○平去濁平濁平〉ト〈平
輕〉」※〈平輕〉「カル」16オ3

少

「権多実少(コンタシツセウ)
〈去濁上入濁平〉」9ウ3

尔

「介尔(ケニ)〈平上〉」1ウ2
「汎尔(ホンニ)〈去濁上〉」2ウ4
「卒尔(ソツ一)〈入平〉」※〈平〉「平」
3オ5
「輒尔〈平濁平〉古本如此」3オ6
「介尔汎汎〈平上去去〉玄云必如此云也
汎尔汎汎ト云」9ウ4

尚

「常曉和尚〈去濁上上平〉」20オ5
「所崇尚(一シウシヤウ)〈○去平〉」
23オ2

〔3九〕

就

「一切義成就菩薩〈入平輕平濁上濁平濁
上濁○〉玄同」8ウ2
「一切義成就菩薩〈入平輕平濁平濁平濁
上濁入〉」8ウ2
「一切義成就菩薩〈入平輕平濁平濁平濁
上濁入〉」8ウ3

〔3尸〕

尸

「閑尸(ヘイシ)〈平平〉」5ウ3

尼

「阿迦尼吒天〈上上上上上〉玄同 十一月
十七□ノ問申也」5オ4
「尼練禪河〈上上上上濁〉玄一」22オ3

尾

「立破首尾〈去平上上濁〉」11オ1

居

「邑居(イフ一)〈入上〉」1ウ1
「落居〈○平輕〉居〈平〉玄義 摩尼カ」
※〈平輕〉「カル」3オ1
「出居外朝〈入上去濁平〉」11ウ2

「五居足絶(――アシタへ)
〈上濁平濁○○〉」12ウ1

「五居十慮(――シフリヨ)
〈平濁平フ入濁上〉」12ウ4

「所居土本迹異也(――ノート―――)
〈平上○平入濁○○〉」15ウ5

〔3山〕

山

「密林山部〈入去上○〉」8オ4

「雪山(セツセン)〈入去〉」8オ5

「制多山部(セイタセナー)〈○上上○〉」
8オ5

「西山部(サイセナー)〈平去○〉」8オ5

「北山部(ホクセナー)〈入去○〉」8オ6

「山江(センカウ)〈平平濁〉」17オ5

「光明山重誉(――センノテウヨ)
〈去上上平平〉」20オ4

峯

「圭峯(ケイホウ)〈上平〉」20オ7

崇

「所崇尚(――シウシヤウ)〈○去平〉」
23オ2

巖

「靈巖寺順曉(リヤウカンノ――)
〈平去濁○平濁上〉」20オ2

〔3工〕

巧

「今時巧匠〈去上濁平去〉玄同」11ウ1

左

「左様〈平平〉依テ處様ハカルニヨム也」
6ウ5

「左右三重(サウ――)〈平平去上濁〉」
11ウ1

差

「差異〈上平〉」4ウ3

「差違〈上上〉」4ウ4

〔3己〕

己

「相己〈平去濁〉玄同」4ウ4

己

「已滿〈平上〉」4ウ3

「久已通達〈○平去入濁〉久已通達〈上
上平平〉ヨムコエ此ヒ、キ也」9オ6

「久已通達〈○平去入濁〉久已通達〈上
上平平〉ヨムコエ此ヒ、キ也」9オ6

「已離欲〈平上入〉」10オ4

「已有愛執〈平○○○〉」13オ1

「必已死人療(―――ノ―ヲ―コトハ)
〈入平平去去〉」15ウ3

「已成過出(――ノトカーテ)

〈平去濁○○〉」17ウ7

巳

「施空不已(セクウフシ)〈平去上平〉」
12オ6

卷 → 〔2口〕 卷

〔3巾〕

布

「布教利益(――キヨウノ――)〈平平○○〉」
19オ4

歸 → 〔4止〕 歸

師

「宝師(ホウシ)〈上上濁〉古本如此」
20ウ3

「釈論末師(――ノ――)〈○平入上〉
玄云高野スエノ師ト云也」24オ2

帶(帶)

「帶數〈平平輕〉」
※〈平輕〉「カル」1オ6

「兼帶(ケンタイ)〈去平〉」4オ7

常

「儒宗五常(――ノ――)〈○○上濁上濁〉」
8オ7

「常一(――イチ)〈去入〉」15オ2

「常曉和尚〈去濁上上平〉」20オ5

幢

「東方宝幢佛〈去上濁平去濁○〉

事也〈平軽○〉真也〈去○〉

※〈平軽〉「スユル也」14ウ8

〔3干〕

干

「干栗多抄(一リタセウ)〈平平平濁上〉」

19オ5

平

「地平〈平濁上〉」2オ5

「天平〈平平濁〉歟」8オ1

「怨親平等〈去上濁去濁フ入濁〉」9オ6

「智悲平等菩薩〈平上上濁平○○〉」

9ウ7

「五義平等〈平濁平濁去濁平濁〉」11オ5

并

「伏鼈出鼻并之義〈○入濁入軽上濁上濁

○○〉古本如此」23ウ3

〔3么〕

幻

「如幻虚假(一ケンコケ)〈上平濁上○〉」

11オ3

「三重幻〈去上濁平濁〉」11オ5

「不思議幻〈上○平濁平濁〉」12オ4

「強幻王(カウケン一ナリ)〈平濁平濁去〉」

12オ7

「大幻謗(一一ノソシリ)〈平濁平濁○〉」

22オ1

幽

「消幽(一エウニシテ)〈去上〉」2オ1

「轉幽〈平去〉」2オ1

「幽玄〈平上〉」2オ5

「相幽(サウユウ)〈○去〉」3オ6

「□幽(一ユウ)〈去上〉」4オ2

「猛炎幽通〈平平去上濁〉」16ウ2

「幽源(ユウケン)〈上平濁〉」21オ4

「法門幽□(一一ノ一一)〈フ入去上○〉」

22ウ8

「本論幽致(一一ノ一一)〈平平平上〉」

23オ1

〔3广〕

底

「大底〈去上〉」2オ5

「極底(一テイ)〈入濁上〉」3オ4

「盡其深底〈平濁去濁去濁上濁〉」9オ1

「制底〈去上〉」19ウ7

度

「事度〈平濁平軽濁〉」

※〈平軽濁〉「カル」3オ3

「標度〈去濁平〉」3オ4

「拙度折空〈入平濁入○〉」11オ2

「六度經謗方等經

〈入平濁上平去濁平濁上〉」15ウ4

庫

「庫藏〈上平濁〉」7オ2

庵

「穢土草庵〈平平濁平上〉」10ウ3

廓

「廓然(クワクネンタリ)〈入去〉」3ウ5

廣

「世言ノ名目ノ時ハ尔也 要文云 菩提

心論云 無勢力〈上平入〉廣增益

〈平去入〉」7ウ3

「大廣智三藏〈平濁平平上平〉」20オ7

「廣果天〈平平濁上〉余ハ皆如常也」

5オ3

「廣恩〈平上〉」6オ5

「廣短冊〈平上〔上濁・入軽濁〕〉」

22オ6

廢

「廢詮門〈平去上〉」12オ5

「廢詮談肯〈平去上濁上濁〉」12ウ6

〔3 ㄩ〕

延

「延促自在〈平入濁平平濁〉」9オ4

廻

「迂廻(ウエ)〈平平〉

玄同連續モ如此ヨム也」6オ6

「廻入(エニウ)〈上フ入〉」6ウ5

〔3 卍〕

弁

「弁官〈平濁平〉」3ウ4

「世智弁聡難〈平平平濁平濁平軽〉」

※〈平軽〉「カル」14ウ6

「訶陵弁弘(一レウノ一)〈〇平平濁平〉」
20ウ1

「親弁〈去上濁〉」23ウ4

弄

「弄引〈去上〉開云抄見タリ」4ウ5

「一經弄引(一一ノ一一)〈〇去去上〉」
同云抄ニ見タリ」14ウ6

〔3 弓〕

引

「弄引〈去上〉開云抄見タリ」4ウ5

「誘引〈平平〉」5ウ5

「一經弄引(一一ノ一一)〈〇去去上〉」
同云抄ニ見タリ」14ウ6

弘

「訶陵弁弘(一レウノ一)〈〇平平濁平〉」
20ウ1

「弘輝(コウクキ)〈平〇〉木幡真空上人
〈〇〇去上濁〇〇〉」20ウ7

強

「強幻王(カウケン一ナリ)〈平濁平濁去〉」
12オ7

弾

「弾呵(タンカ)〈上上〉」5ウ5

〔3 彡〕

形

「色形〈入去濁〉」2オ1

「形待(一タイ)〈去濁上濁〉」2オ2

「形貞〈去濁上〉」6ウ6

「形待〈去濁上濁〉」7ウ6

「形對〈去濁平〉尔捨無ニ□□□云々」
7ウ6

「顯形衆色〈平去濁上入〉」9オ1

「形像模寫(一一ヲホシヤシテ)
〈去濁平濁上平〉」11オ6

「字印形像〈平濁平去濁平濁〉」11ウ2

「羯磨形〈入平上濁〉」14ウ7

「佛形非佛形〈入濁上濁上入濁上濁〉」
15オ7

「佛形非佛形〈入濁上濁上入濁上濁〉」
15オ7

「□相□形兒也〈〇〇〇去濁上〇〉」

17オ8

影

「質影双存〈入平平去濁〉」11ウ7

「唯影無本〈去平上平〉」11ウ7

「淺影重(一一一テ)〈平平軽〇〉」
22ウ2

「淺影上(センヤウノ一)〈平平〇〉」

22ウ3

〔3 彳〕

往

「往覆(ワウフク)〈上入〉」4オ4

「直往〈入濁平〉連續モ如此也」6オ6

後

「後智〈平濁平軽〉」※〈平軽〉「カル」
1ウ6

「後科假(一ノ一一)〈〇上平濁〉」

10オ4

「後夜以清〈平濁平平平軽濁〉」

※〈平軽〉「カル」10ウ4

「後起月初(ノチニタツツキノハジメ)
〈平濁○入濁上〉」10ウ6

「後夜明(――ノ―)〈平濁平上〉」
10ウ7

「前後修短〈去濁平濁上上〉」11ウ4

「前後交雜〈去濁平濁去入濁〉玄空同」
13オ7

「前後間雜〈去濁平濁去フ入濁〉」13オ7

「後人(コウニン)〈去平〉」20オ3

「後番〈平濁上濁〉」21ウ7

「後三相乃至下生〈平濁上平○○平濁去〉」
22オ1

待

「形待(一タイ)〈去濁上濁〉」2オ2

「後知〈平濁平軽〉」※〈平軽〉「カル」
5オ2

「能待所待〈去上濁平上濁〉
門亦所入ノ時間ル也」7ウ6

「能待所待〈去上濁平上濁〉
門亦所入ノ時間ル也」7ウ6

「形待〈去濁上濁〉」7ウ6

従

「従淺至深〈去濁平平去濁〉玄同」
12ウ7

「従權入実〈去濁上濁フ入入軽濁〉」
※〈入軽濁〉「カル」22ウ6

徒

「学徒〈入濁平〉玄同」7ウ4

得

「求得(クトク)〈上濁入〉玄同」4オ5

「轉得〈平入軽濁〉」7オ6

「得知〈入平〉」8ウ4

「四智轉得〈平平平入濁〉」9ウ7

「四智轉得〈平平平入軽濁〉」
※〈入軽〉「カル」12ウ2

「轉識得智〈平入濁入平〉南都興福寺」
13ウ4

「轉識得智〈平入入平〉」

※「識〈入〉」「スム」13ウ5

「顯徳顯得〈平入軽平入濁〉玄同」
13ウ6

「顯得二轉妙果(――――ノ)
〈平入濁○○○○〉」13ウ7

「修生顯得〈○○平入濁〉」
※〈入濁〉「ニコル」13ウ7

「顯得攝〈平入濁上〉」13ウ7

「集得資糧(シフ――ヲ)
〈フ入入軽○上〉」※〈入軽〉「カル」
17ウ8

「顯得二轉果(――――ヲ)
〈平入軽濁○○○〉」19オ3

「求得〈上濁入〉」20オ1

「頼心〈平去〉南都〈平上〉助(スケ)
ノ得業(トクコフ)〈入フ入濁〉」
21オ5

「親得(一トク)〈去上〉」22オ2

「摂得義門(――ノ――)〈入入平濁去〉」
22オ4

「性修得不優劣〈平上入○上入〉」23オ6

「宝珠親得〈○○去上〉」23オ7

復

「復次〈平濁平軽〉玄義同大途如此ヨム
也」5ウ6

「復次(――ハ)〈平濁平軽〉」
※〈平軽〉「カル」16ウ4

微

「微塵許法(――ノ―)〈上上濁平○〉」
12ウ6

「微塵許(――コ)〈上上濁平〉」13オ5

徴

「推徴(スイテウ)〈平去〉」1ウ5

「惣徴〈平去〉」1ウ6

「別徴〈入濁去〉」2ウ2

「別徴〈入濁去〉」3オ2

徳

「表徳〈上入〉」1オ3

「果徳〈平上〉」2オ7

「歎徳〈平入濁〉」4オ4

「性徳〈平入濁〉依處輕也」4オ6

「離過顯徳〈上平平入輕〉空同」13ウ6

「顯徳顯得〈平入輕平入濁〉玄同」

13ウ6

「□実徳〈○入輕濁入輕濁〉」23オ7